

CHIBA BANK 2010

ディスクロージャー誌 2010年3月期

1st

1st

お客さま第一主義+地域のトップバンク

千葉銀行グループは、お客さまの声に謙虚に耳を傾け、  
お客さまの視点で考え、お客さまのために行動していくことを  
基本に、地域の総合金融サービスグループとして質の高い  
金融サービスを提供することにより、お客さまにさらに満足  
していただけるよう、努力を続けてまいります。

## 千葉銀行のプロフィール (平成22年3月31日現在)

**設立** 昭和18年3月

**拠点** 国内：172店舗（本支店151、特別出張所5、出張所14、仮想店舗2）

店舗外現金自動設備30,872か所  
（うちコンビニATM「E-net」10,215か所、セブン銀行との提携による共同ATM13,432か所、  
ローソンとの提携によるATM6,964か所）

両替出張所3か所

海外：3店舗（ニューヨーク、香港、ロンドン） 1駐在員事務所（上海）

<b>従業員数</b>	4,217人	<b>資本金</b>	1,450億円
<b>総資産</b>	10兆1,940億円	<b>発行済株式数</b>	895,521千株
<b>預金</b>	8兆8,052億円	<b>自己資本比率</b>	連結12.80% 単体12.14%
<b>貸出金</b>	7兆1,583億円		

本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。  
このうち、財務データと自己資本の充実の状況に係る事項（バーゼルII 第3の柱）については、別冊に記載しています。  
諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。



## 目次

### ■ 頭取インタビュー

佐久間頭取に聞く

お客さまに最も身近で、信頼される千葉銀行.....3

### ■ 経営課題への取組み

中期経営計画「1st 1st」(ダブルファースト).....7

平成21年度業績フラッシュ.....9

資産健全化への対応と再生支援.....11

### ■ ちばぎんグループのCSR

ちばぎんグループのCSRコンセプト.....13

地域密着型金融の推進への取組みについて.....14

金融円滑化への取組みについて.....15

お客さま満足度向上に向けた取組み.....16

トピックス.....19

社会貢献活動の取組み.....21

人材育成の強化.....26

業務内容.....27

ちばぎんグループのご案内.....28

コーポレート・ガバナンス.....29

コンプライアンス体制.....31

リスク管理体制.....33

### ■ ネットワーク等のご案内

店舗・キャッシュコーナー一覧.....39

主な手数料一覧.....47

役員一覧・組織図.....49

■ 索引.....50

佐久間頭取に聞く

# お客さまに最も身近で、 信頼される千葉銀行

左 小川まどかさん  
(インタビュアー)

右 取締役頭取  
佐久間 英利

## 新頭取としての1年を振り返って

**小川** 頭取にご就任されてからこれまでを振り返り、率直なご感想をお聞かせいただけますか。

**佐久間** 昨年3月の就任当時は、「世界恐慌の再来」といわれた金融経済危機の真っ只中でした。日経平均株価が7,000円割れ目前まで下落し、平成21年1～3月のGDP成長率は年率換算で二桁のマイナスとなっていました。振り返りますと、ちょうどこの時期が景気の底で、業種を問わずどの企業にとっても大変厳しい経営環境でした。

私自身についてお話しすると、一昨年の11月に出張で訪れたインドのムンバイでテロに遭遇し、九死に一生を得て帰国した翌日、竹山前頭取が体調を崩し、その後急遽頭取職を拝命することになりました。今までの人生で最も波乱に終わった時期でした。

就任以降、多くのお客さまとお話しする機会がございましたが、そのたびに当行への期待の大きさを痛感し、「お客さまとともにこの難局を乗り切っていく」と決意を新たにすることを記憶しています。

その後政府の景気対策の効果や新興国経済の回復による輸出の増加などから、日本経済は持ち直しの動きを続けました。しかし、ギリシャの債務問題など世界経済には不安定な要素もあります。世界恐慌の時も景気が大きく落ち込んだのは、株価暴落から3年後のことでしたから、地域のトップバンクとして引続き金融仲介機能の強化や地域経済の活性化に積極的に取り組んでいきます。

## 平成22年3月期決算について

**小川** そのような経済状況のもと、千葉銀行の平成22年3月期決算はいかがでしたか。

**佐久間** 金融環境の改善により債券関係損益が前期比大幅に改善したことなどから、業務純益は一般貸倒引当金繰入前で前期比195億円増加の818億円となりました。また、信用コストの減少や株式関係損益の改善もあり、経常利益は前期比469億円増加の534億円、当期純利益は248億円増加の362億円となりました。

さらに、連結自己資本比率は12.80%、連結Tier I 比率は11.39%となり、引続き高い健全性を維持しています。配当金につきましては、前年度と同額の年11円配当とし、これまでの千葉県の特産品に加え当行グループの金融商品も選択できるよう株主優待制度の拡充を図りました。

## 中期経営計画「1st 1st」(ダブルファースト)の進捗について

**小川** 中期経営計画「1st 1st」(ダブルファースト)の折り返し地点となりました。初年度の成果をどのように評価されますか。

**佐久間** 「1st 1st」(ダブルファースト)は、2011年3月までの2年間で、お客さま第一主義を徹底し、地域のトップバンクとしての地位を確固たるものにするという意味をこめて命名しました。初年度は3つの主要課題それぞれについて、着実に成果をあげることができたと評価しています。

「金融仲介機能の強化と質の高い金融サービスの提供」については、地域への円滑な資金供給に積極的に取り組み、平成21年度は4,000先を超える法人・個人事業主のお客さまと新たに融資取引を開始することができたほか、住宅ローンの実行額は過去最高となりました。また、昨年4月に「業務集中部 住宅ローンカウンセリングチーム」、6月に「企業サポート部」を設置し、本部・営業店が一体となってお客さまのご返済に関するご相談に真摯に対応しており、12月に施行された「中小企業金融円滑化法」は、結果として当行の取組みに沿ったものとなりました。

「強靱な経営態勢の構築」については、コンプライアンスやリスク管理態勢の整備、事務の効率化など管理面について充実を図りました。コンプライアンス面では、引続き全役職員がコンプライアンスをすべての業務の基本に置くことを徹底しているほか、各業務所管部が営業店の業務実施状況をお客さまの目線でモニタリングし、事務の問題点の早期発見と改善を行う態勢を構築しました。また、昨年6月に「リスク管理部」及び「コンプライアンス部」を設置し、内部管理態勢の強化を図りました。



取締役頭取 佐久間 英利

昭和51年当行入行。市場営業部長、経営企画部長を歴任し、平成15年6月取締役就任。取締役経営企画部長、取締役常務執行役員本店営業部長、取締役常務執行役員を経て平成21年3月取締役頭取に就任。

「人材育成の強化」については、引続き若手行員の育成を最重要の課題として取り組んでいます。新入行員に対し指導担当の先輩行員を指名し職場でのOJTの実効性を高めたほか、融資・営業・事務など実践的なスキルアップを図る研修も一層充実させました。これらの研修は、スキルの習得のみならず、行員のモチベーション向上にもつながっています。また、従来の集合研修に加え、本部指導担当者による営業店への訪問指導や、テレビ会議システムを利用した効率的な研修実施にも努めています。

その他にも、引続き視覚障がい者対応ATMの設置や、職員によるサービス介助士の資格取得を進めています。当行の店頭応対については、外部モニターの調査でも良好な結果が出ていますが、今後は商品・サービスの面も含め、お客さまにさらにご満足いただけるよう努力していきます。

## 金融円滑化に向けた取り組みについて

**小川** 昨年12月に「中小企業金融円滑化法」が施行されましたが、千葉銀行は金融円滑化に向けどのように取組まれていますか。

**佐久間** 私どもは、地域への円滑な資金供給は、地域金融機関にとって本源的な役割であると考えており、「金融円滑化法」施行前から、お客さまのご返済に関する相談に真摯にお応えする態勢を構築していました。

昨年6月に設置した「企業サポート部」では、中小企業再生支援協議会やRCC(株式会社整理回収機構)などの外部機関も活用し、営業店と一体となって実効性の高い経営改善計画の策定やその実施を支援しています。

また、昨年4月に設置した「業務集中部 住宅ローンカウンセリングチーム」では、個々のお客さまの経済状況に応じ、

ローンのご返済に関するご相談にお応えしています。「金融円滑化法」が施行された平成21年度下期は、お客さまからの条件変更のご相談件数が上期の倍以上に増加し、「住宅ローンカウンセリングチーム」の人員を設置時の6名から12名まで増員し態勢を強化しました。

なお、行員には、「金融円滑化法」の趣旨を十分理解し、お客さまのご相談に真摯に応じることを周知徹底しています。

## 営業戦略について

**小川** 営業面ではどのような取組みを進めておられますか。

**佐久間** 昨年度は年間4,000先を超える法人・個人事業主のお客さまと新たに融資のお取引を開始することができましたが、お客さまの多様なニーズにお応えするには、さらに強化すべき点があると考えています。

平成21年度からは「農業・観光・医療」を今後成長が見込まれる分野と位置付け、各種支援制度に精通した担当者を営業開発部に配置し、お客さまのサポート態勢を強化しています。

農業については、昨年4月より千葉県農業信用基金協会の保証制度を利用した貸出に取組んでいるほか、「アグリビジネスセミナー」を昨年11月に開催し、農商工連携に対する補助金など各種支援制度を紹介しました。観光については、昨年12月に「第1回千葉県観光ビジネス商談会」を開催し、県内の観光関連企業と中国や韓国など海外も含めた代理店とのビジネスマッチングを行いました。県内の観光関連のお取引先から「お客さまが増加した」との嬉しいお声をいただいています。医療については、病院・診療所向けセミナーを開催し、医療ビジネスに関する情報提供を行いました。

## 小川 まどかさん

(株)静岡第一テレビアナウンサーを経てフリーアナウンサーへ。現在は日経CNBC日経ヴェリターストーク(CS)などで活躍中。



さらに、昨年10月に投資信託・保険・年金・信託といった資産運用に関わる業務や、事業承継・相続業務などを一元的に企画・推進する部署として「コンサルティング営業部」を設置し、お客さまの金融に関する幅広いご相談に迅速・的確に応じることができる態勢を強化しました。平成21年度は年金保険の販売が好調に推移するなど成果が出ておりますので、今後もお客さまのニーズにお応えできるよう、金融商品の充実やコンサルティング能力の向上を図ります。

## 千葉銀行の目指すもの

**小川** 千葉銀行はCSR(企業の社会的責任)を意識した活動に力をいれていますが、その狙いをお聞かせ下さい。

**佐久間** 企業には、本来、業績向上を図ることに加え、従業員・顧客・環境など自らが関わるものに対する責任を積極的に果たすことが求められています。したがって、CSR活動は、単なる社会貢献活動ではなく、本業そのものであるといえるでしょう。当行では、お客さまの支持を獲得し持続的な成長につなげていくために、今後も積極的にCSR活動を行い、また活動の質も一層高めていきたいと考えています。

昨年10月に「CSR推進室」を設置し、新たに「未来を育む」をキーワードに「ひと」「環境」及び「産業」を「育む」社会貢献活動を進めています。

「ひとを育む」活動としては、全国高校生金融経済クイズ選手権千葉大会を共催したほか、県内の中学校3校において出張授業を行いました。また、昨年11月に「公益信託ちばぎんハートフル福祉基金」を設定するとともに2億円を出捐し、県内の社会貢献活動を資金面から支援していくこととしました。「環境を育む」活動としては、富津市鬼泪山(きなだやま)の「ちばぎんの森(第1)」「ちばぎんの森(第2)」の森

林整備活動に続き、長生郡白子町の保安林を新たに「ちばぎんの森(第3)」とし、植林や下草刈りなどの整備事業を開始しました。「産業を育む」活動としては、各種商談会を平成21年度中に開催し、お客さま同士の販路拡大やビジネスの発展につながるマッチングの場を提供しています。

**小川** 地域のトップバンクとしての地位をさらに確固たるものとするため、千葉銀行には何が求められるでしょうか。

**佐久間** 企業として一つのところに止まらないこと、すなわち常に新しいことに挑戦していくことが必要だと思っています。首都圏に位置する地方銀行として、常にメガバンクに匹敵するサービスを提供できるように、攻めの姿勢で新たな取組みを続け、多少リスクがあっても新たな一歩を踏み出す企業風土にしていきたいと考えています。

日本の総人口は減少に転じておりますが、千葉県は人口増加が続く数少ない都道府県の一つであり、つくばエクスプレス沿線や印西市などで転入者が増加するなど、発展が期待できる県です。加えて、首都東京に隣接し、発着枠拡大や成田スカイアクセスの開通により利便性向上が期待される成田国際空港を有するほか、美しい海や安全でおいしい海の幸・山の幸にも恵まれています。このような千葉県の強みを活かせるような取組み、例えばアジア各国の観光客誘致や農産物の輸出などによる新興国需要の取り込みなどをつうじ、千葉県経済の活性化につなげていきたいと考えています。

このように成長性にあふれた千葉県のトップバンクとして、お客さま第一主義のもと、お客さまのニーズを多角的にとらえ、本部・営業店が一体となってお客さまの事業拡大に貢献し、その結果として当行も成長を遂げることができればよいと思います。

本日はありがとうございました。

ダブルファースト  
中期経営計画 「1st 1st」

(2009年4月～2011年3月)

計画のゴールである2011年に向け、お客さま第一主義を徹底し、地域のトップバンクの地位を確固たるものにしてまいります。

地域の総合金融サービスグループとして、着実に成長してまいります。

主要課題Ⅰ

**金融仲介機能の強化と質の高い金融サービスの提供**

- 地域への円滑な資金供給、預金の安定的な取込み、お客さまに最適な金融商品・サービスを提供すること等により、お客さまの裾野を拡大し、地域におけるシェアアップを図ります。
- 成長の見込まれる地域や収益性の高い業務に対し、経営資源を効果的に配分します。

主要課題Ⅱ

**強靱な経営態勢の構築**

- 業務プロセスの見直しによる業務の合理化・効率化を図るとともに、経費削減を進めます。
- コンプライアンスを全ての業務の基本に置くとともに、リスク管理態勢を強化します。

主要課題Ⅲ

**人材育成の強化**

- 職員各層の人材教育の更なる充実などにより、人材のレベルアップを図ります。

主要課題への取組みにあたっては、常にお客さまの声に謙虚に耳を傾け、お客さまの視点で考え、お客さまのために行動してまいります。

## 主要課題Ⅰ：金融仲介機能の強化と質の高い金融サービスの提供

### ① 法人

お客さまの経営実態や特性を十分に把握したうえで、新たな貸出手法等を活用し、中小企業を中心としたお客さまへの円滑な資金供給を行ってまいります。

また、営業店と本部専門担当者の連携を強化し、お客さまの経営の健全化及び事業再生をより一層支援してまいります。

お客さまのニーズに対応するため、ベンチャー向け投融資、M&Aの仲介、シンジケートローンの組成、私募債、公開支援、401k、ビジネスマッチング等さまざまな金融サービスを提供するとともに、中央証券、ちばぎん総合研究所、ちばぎんリース、ちばぎんコンピューターサービスなどグループ会社を活用してまいります。

### ② 個人

ローンセンター・ローンプラザの機能を高め、住宅業者との連携を強化するとともに、住宅を取得されるお客さまのニーズに積極的にお応えしてまいります。また、給振口座・年金受取口座

の指定等をつうじてお客さまの拡大を図ってまいります。

さらに、窓口担当者のスキル向上や相談業務専担者の配置等によりお客さまの相談に対応できる店頭体制を整備し、投資信託、年金保険、公共債等お客さまのさまざまな運用方針やニーズに合った最適な金融商品をご提案してまいります。

### ③ マーケット

情報収集力、市場分析力の向上及びマーケットに精通した人材の育成・強化などにより、マーケット運用力を強化し、安定的な収益向上を図ってまいります。

また、海外拠点を活用し、お客さまの海外進出支援や海外情報の収集などを行ってまいります。

### ④ 経営資源の効果的配分

本部の間接部門及び営業店の事務人員を、営業人員にシフトすることなどにより、成長地域に出店する店舗や戦略的分野に人材を重点配分いたします。

## 主要課題Ⅱ：強靱な経営態勢の構築

業務プロセスの見直し、新営業店システムの導入及び事務の本部集中等をつうじて、業務の合理化・効率化を進めるとともに、既存経費を徹底的に見直し削減するほか、新規投資についても費用対効果を十分に見極めたうえで対応いたします。

また、高いコンプライアンス意識を堅持し、不祥事防止に向けた従来からの取組の実効性を更に高めるほか、マーケット業務に伴うリスクへの対応力を強化することなどにより、統合的リスク管理態勢の実効性を向上してまいります。

## 主要課題Ⅲ：人材育成の強化

業務研修やOJTなど人材教育の充実により、若手職員の早期戦力化を図るとともに、中高年職員

や女性職員の活躍を支援してまいります。

## 平成21年度業績フラッシュ

### 損益の状況

資金利益や役務取引等利益は減少しましたが、債券関係損益の改善により、業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は前期比195億円増加し、818億円となりました。また、信用コストの減少や株式等関係損益の改善もあり、経常利益は前期比469億円増加の534億円、当期純利益は248億円増加の362億円となりました。

損益の状況

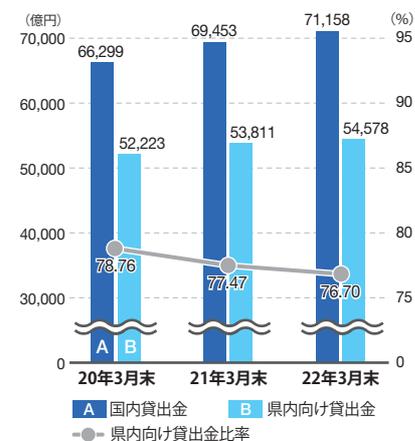


### 貸出金の状況

地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、中小企業向け貸出金や住宅ローンが堅調に推移し、国内貸出金は前期末比1,704億円増加し、7兆1,158億円、県内向け貸出金は前期末比766億円増加し、5兆4,578億円となりました。

なお、私募債やシンジケートローンなどにも積極的に対応し、平成21年度の私募債取組みは82件151億円となりました。

貸出金の状況



### 中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況

新規出店による営業地域の拡大効果や、お客さまの住宅資金ニーズに積極的にお応えしました結果、住宅ローン残高は前期末比1,773億円増加し2兆4,449億円となりました。

また、金融円滑化に向けた取組みはもちろんのこと、中小企業のお客さまへのコンサルティング機能の強化に努めました結果、中小企業向け貸出金残高は前期末比106億円増加し3兆344億円となりました。

### 預金の状況

預金につきましては、給与振込口座や年金受取口座など「家計のメインバンク」としてご利用いただくことを目指して活動しました結果、個人預金残高は前期末比1,681億円増加し、6兆7,622億円となりました。

給与振込・年金振込の口座数は前期末比3万件増加し、126万件となりました。

また、銀行本体で遺言信託及び遺産整理等の相続関連業務を取扱い、平成21年度は167件のお申込みをいただきました。

### 投資型金融商品の状況

株式相場の回復などにより、投資信託残高は前期末比922億円増加し、5,057億円となりました。一方で、お客さまの資産運用ニーズに応じた商品提案を行った結果、個人年金保険の取扱保険料は、前期末比406億円増加し、1,237億円となりました。

#### 用語解説

#### 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）とは

業務純益（一般貸倒引当金繰入前）とは、預金・貸出金など銀行の基本的な業務の成果を示す銀行固有の利益指標です。これは、預金・貸出金などの収支を示す「資金利益」、各種手数料収支を示す「役務取引等利益」、市場業務取引等の損益を示す「特定取引利益」、債券や外国為替の売買損益を示す「その他業務利益」の4つを合計した「業務粗利益」から、臨時経費を除く「経費」を控除したものです。

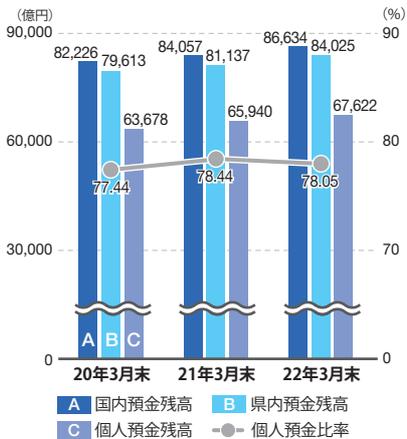
なお、この業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は、損益計算書の中には記載されません。

### 中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況

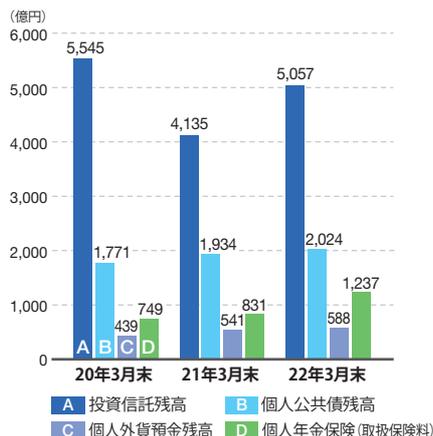


※中小企業には個人事業主も含めています。

### 預金の状況



### 投資型金融商品の状況



## 自己資本比率

当行の自己資本比率は、ちばぎんグループ連結で12.80%、ちばぎん単体では12.14%となり、海外に拠点を持つ銀行に求められる国際統一基準8%以上を充たす十分な水準にあります。また、Tier I 比率は、連結で11.39%、単体では10.78%となりました。

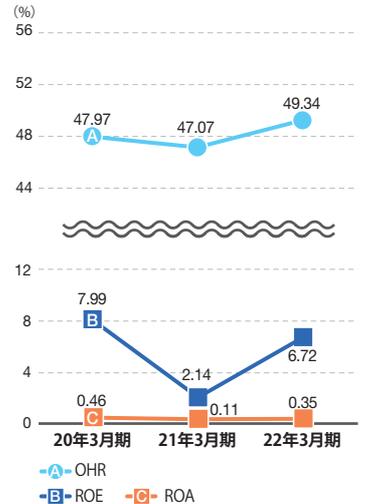
### 自己資本比率・Tier I 比率



## 経営指標

銀行経営の効率性を示すOHRは49.34%、資産の運用効率性を示すROAは0.35%、資本の効率性を示すROEは6.72%となっています。

### 経営指標



### 用語解説

#### 自己資本比率とは

金融機関の健全性を示すものとして最も広く用いられている指標です。当行のように海外に拠点を持つ銀行は、自己資本比率を国際統一基準である8%以上にすることが求められています。

#### OHR(オーバー・ヘッド・レシオ)とは

「経費」を「業務粗利益(一般事業会社では売上高総利益に相当)」で除したもので、数値が低いほど高い効率性・生産性を有することを示しています。

#### ROA、ROEとは

ROAとは「当期純利益」を「総資産の平均残高」で除したもので、資産の運用効率性を示すものです。また、ROEとは「当期純利益」を「期首純資産の部と期末純資産の部合計÷2」で除したもので、資本の効率性を示すものです。

# 資産健全化への対応と再生支援

## 資産健全化への対応

当行では、不良債権の適切な処理、不良債権の新規発生防止、取引先の財務改善支援等により、常に資産の健全性の維持・向上に努めています。

そもそも、不良債権とは、金融機関が有している貸出などの債権のうち、企業倒産や業績不振などのため、元本や利息の回収に懸念のある債権を指しています。

貸出金などからの利息収入は、銀行の収益の根幹であります。しかし、貸出金の回収が困難になると、銀行の財務内容に大きな影響を及ぼすことになりかねません。そのため審査体制や信用リスク管理体制の整備・充実を進めています。

平成22年3月末時点の金融再生法開示債権は、前期末比91億円減少し1,431億円となりました。また、不良債

## 債務者区分

正常先	業況良好かつ財務内容にも特段の問題がないと認められる債務者
要注意先	赤字決算など、業況が低調・不安定になるなど今後の管理に注意を要する債務者
破綻懸念先	現状経営破綻の状態にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者
実質破綻先	法的、形式的な経営破綻の事実は発生していないものの、実質的に経営破綻の状況に陥っている債務者
破綻先	破産、清算、会社整理、会社更生、民事再生などの事由により経営破綻の状態に陥っている債務者

権比率も前期末比0.2ポイント低下し1.9%となっています。

平成21年度には515先のお取引先の経営改善支援に取組み、そのうち42先のお取引先の債務者区分がランクアップしました。

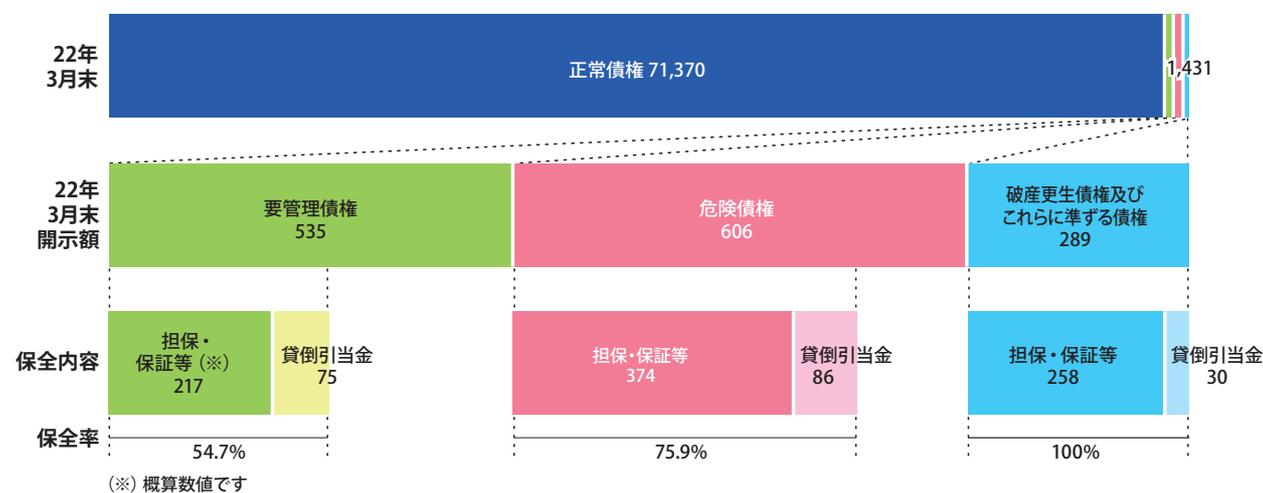
です。貸出金をはじめとする資産を、その信用力に応じて、「正常先」、「要注意先」、「破綻懸念先」、「実質破綻先」、「破綻先」の5つに区分しています。なお、「要注意先」の中で、貸出条件を緩和している先などを「要管理先」として区分しています。

## 自己査定と債務者区分

資産の自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分すること

金融再生法第7条に基づく資産査定額及び保全状況

(単位：億円)



## 不良債権の処理

当行はこれまで、厳格な自己査定結果に基づき、各決算期毎に償却・引当等、適切な不良債権処理を行ってきました。なお、要管理先及び破綻懸念先債権のうち大口先に対しては、DCF法<sup>\*</sup>による貸倒引当金の算定を行っています。

また、貸倒引当金については、「破綻先債権」「実質破綻先債権」は担保等で保全されていない債権額の全額、「破綻懸念先債権」は原則として過去の貸倒実績率に基づき算定した予想損失額を計上しています。担保・保証に引当金を加えたもので算定した保全率は、金融再生法開示債権ベースで72.8%と高い水準を確保しており、今後の損失発生懸念は限定的なものとなっています。

<sup>\*</sup>DCF法：債権の元本の回収及び利息の受取に係るキャッシュ・フローを合理的に見積ることができる債権について、当該キャッシュ・フローを当初の約定利率で割り引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法です。

不良債権比率の推移



## 不良債権の開示

不良債権の開示には、「銀行法に基づくリスク管理債権(以下、リスク管理債権)」と、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)に基づく資産査定による開示債権(以下、金融再生法開示債権)」とがあります。

なお、リスク管理債権は貸出金のみを開示対象としているのに対し、金融再生法開示債権は、要管理債権を除き、貸出金以外の支払承諾見返、未収利息、外国為替などを含んでいます。

## リスク管理債権

リスク管理債権は、自己査定の破綻先を「破綻先債権」、実質破綻先と破綻懸念先を「延滞債権」、要注意先のうち3か月以上延滞しているものについて「3か月以上延滞債権」、貸出条件を緩和しているものについて「貸出条件緩和債権」として計上する方法をとっています。

## 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、自己査定の破綻先・実質破綻先を「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、破綻懸念先を「危険債権」、要管理先のうち3か月以上延滞債権または貸出条件緩和債権に該当するものを「要管理債権」として開示しています。

リスク管理債権(単体) (単位: 億円)

	平成21年 3月末	平成22年 3月末
破綻先債権額	88	85
延滞債権額	870	806
3か月以上延滞債権額	41	35
貸出条件緩和債権額	509	499
合計	1,509	1,426

リスク管理債権(連結) (単位: 億円)

	平成21年 3月末	平成22年 3月末
破綻先債権額	85	81
延滞債権額	888	821
3か月以上延滞債権額	41	35
貸出条件緩和債権額	509	500
合計	1,525	1,439

金融再生法開示債権(単体) (単位: 億円)

	平成21年 3月末	平成22年 3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	359	289
危険債権	612	606
要管理債権	550	535
合計	1,522	1,431
正常債権	70,058	71,370

### 用語解説

#### 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

#### 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

#### 要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」を除く3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

## ちばぎんグループのCSRコンセプト

### CSRとは

CSR (Corporate Social Responsibility) は「企業の社会的責任」の意で、企業が事業活動をつうじて、社会・環境に配慮した経営に取り組むことで、全てのステークホルダー(利害関係者：お客さま、株主さま、地域社会、従業員)の皆さまに満足を与え、企業自体が持続的・永続的な発展を遂げていくことを目的としています。

なお、当行は企業の社会的責任に関する取組みを組織をあげて推進していくため、「CSR推進室」を平成21年10月1日付で設置しました。

### 当行グループでの取組み

当行グループは地域とともに歩む地方銀行グループとして、本業等をつうじて全てのステークホルダーの皆さまからの期待にお応えするとともに、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう「グループCSR活動方針」を掲げ、グループ役職員一丸となってCSRに取り組んでいます。

#### グループ CSR 活動方針

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、金融仲介機能の発揮等の本業に加え、誠実かつ公正な企業活動、気候変動等環境問題など地域社会を取り巻く様々な課題解決に向けた活動等に、グループ役職員一人ひとりが当事者という意識を持って、積極的に取り組んでまいります。

そして、これら当行グループの取組みの情報開示をつうじ、ステークホルダーの皆さまとのより良い関係作りに注力いたしますとともに、「新たな地域社会の姿」を皆さまと描いてまいります。

### ちばぎんグループのCSRコンセプト

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、  
CSR活動に積極的に取り組んでまいります。

お客さま満足度(CS)の向上  
コンプライアンス

#### 金融仲介機能の発揮 (本業)

地域密着型金融の推進、金融円滑化への対応等、地域への円滑な資金供給に注力してまいります。

#### 地域社会への貢献 (社会貢献活動)

「未来を育む」をキーワードに、「ひと」「環境」「産業」の育成に資する社会貢献活動を展開してまいります。

#### 人材育成の強化

役職員一人ひとりが、お客さまのニーズに的確にお応えできる意識・スキルを身に付けてまいります。

# 地域密着型金融の推進への取組みについて

地域密着型金融の推進は、CSR活動における「本業」につながる重要な活動です。

ちばぎんグループでは、中期経営計画「1st 1st」(ダブルファースト)に掲げた各項目への着実な取組みをつうじて、地域密着型金融を推進しています。

## 1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

### ① 創業・新事業支援の強化

ベンチャー企業向け投資や、ベンチャー企業向けローン・制度融資等に積極的に取組んでまいります。

### ② 事業再生機能の強化

営業店と本部が連携するなど、ノウハウの共有化をつうじ事業再生スキルを高めてまいります。

### ③ 事業承継支援機能の強化

「遺言作成サポートサービス」を切り口に遺言信託や、遺産整理業務に積極的に取組んでまいります。

- 公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金による助成金交付
- ちばぎんキャピタル株式会社によるベンチャー企業向け投資
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構等との連携による経営支援
- 中小企業再生支援協議会や株式会社整理回収機構等外部機関を活用した事業再生支援
- M&Aや遺言信託を含む事業承継サポート

## 2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の徹底

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを進めてまいります。

- 流動資産担保融資 (ABL)
- ちばぎんビジネスローン(無担保・第三者保証人不要)
- 千葉県農業信用基金協会保証付融資・家畜飼料特別支援資金
- 農商工連携の推進と各種支援制度の活用

## 3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

### ① ビジネスマッチング機能の強化等

ビジネスマッチング商談会の開催等をつうじ、お客さまの新たなビジネスの創出を支援します。

### ② 総合金融サービスの提供

中央証券、ちばぎん総合研究所、ちばぎんリース、ちばぎんコンピューターサービスなどグループ会社を活用し、幅広い金融サービスを提供するとともに、コンサルティング機能を強化し、最適な提案を進めてまいります。

- 各種商談会開催によるビジネスマッチング支援
  - 観光ビジネス商談会
  - アグリビジネスセミナー
  - 大学合同就職セミナー
  - 海外商談会(「日本食品展示商談会in上海」「香港・華南地区日系企業ビジネス交流会」)
- 「フード・コミュニケーション・プロジェクト」(FCP)<sup>※1</sup>の普及
- 「ひまわりニーズNAVI2010」<sup>※2</sup>の発刊

※1: 食に対する消費者の信頼向上を図るために農林水産省が立ち上げたプロジェクト

※2: ちばぎん総合研究所会員のビジネスマッチングニーズをまとめた冊子

# 金融円滑化への取組みについて

## 金融円滑化への取組みについて

当行は、地域金融機関として金融サービスの提供をつうじて、地域のお客さまのニーズにお応えし、地域の発展に貢献するという役割・使命を果たす姿勢を堅持しています。特に、地域への円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の強化やお客さまへの経営健全化支援等による地域密着型金融の実践については、従来から最も重要な経営課題として位置付け、各種施策に積極的に取り組んできました。

このような中、現在の厳しい経済金融情勢や雇用環境のもと、お客さまのお借入負担の状況などに鑑み、より一層お客さまの声に真摯に耳を傾け、適切にお客さまのご相談に対応していきます。また、中期経営計画にも掲げる「お客さま第一主義」を徹底し、今後も

コンサルティング機能を発揮した営業展開を実施していきます。

## 金融円滑化への体制について ご相談受付体制

当行では、最寄の営業店でお気軽にご相談いただけるよう、全営業店及び出張所に「金融円滑化相談窓口」を設置し、また、休日にもご相談いただけるよう、県内のコンサルティングプラザ3か所(千葉・船橋・柏)に「金融円滑化休日相談窓口」を設置しています。

## 苦情相談窓口の設置

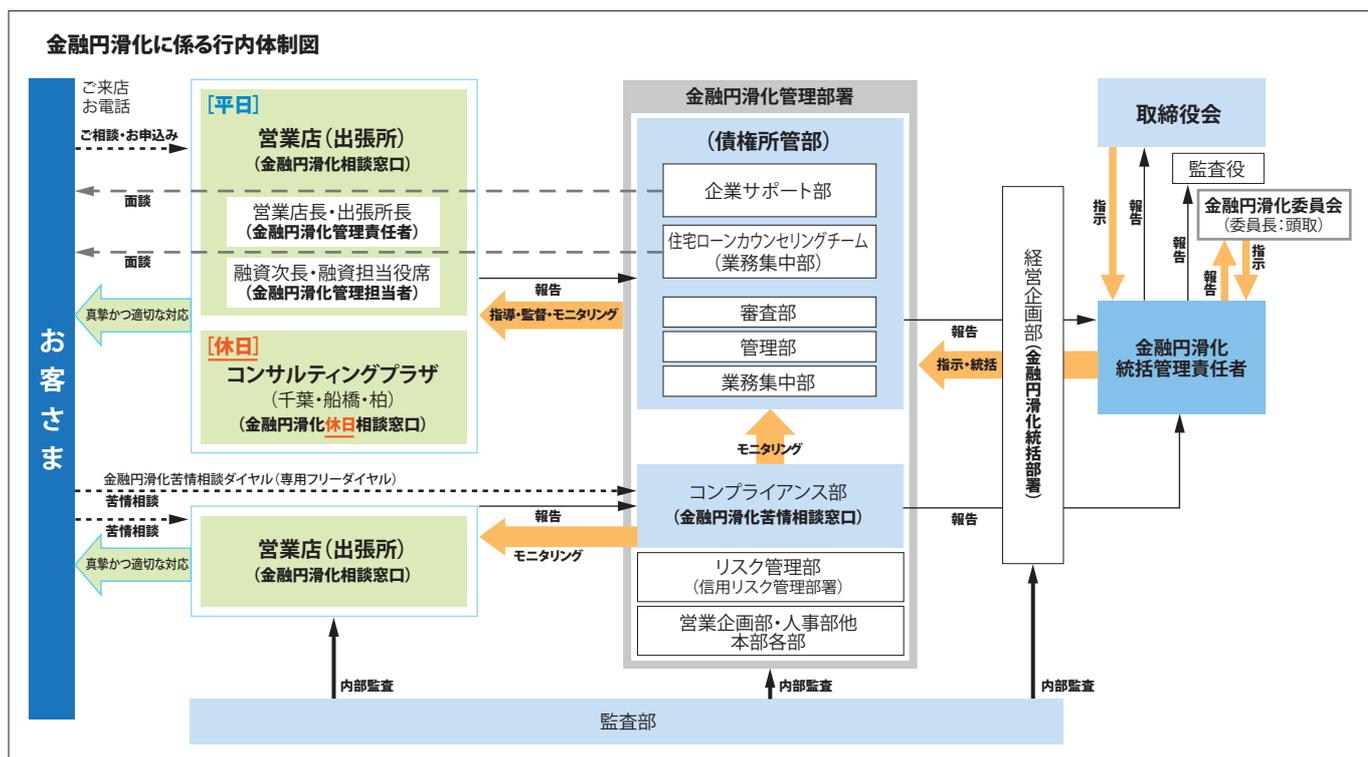
当行では、本部のコンプライアンス部お客様相談グループに「金融円滑化苦情相談窓口」を設置し、「金融円滑化苦情相談ダイヤル」(専用フリーダイヤル)を開設しています。

## お客さまの事業改善・再生支援体制

貸付条件の変更等を行った後においても、経営改善努力を行っているお客さまに継続的に経営相談・指導及び経営改善支援を行っています。また、事業再生ADR解決事業者、企業再生支援機構及び中小企業再生支援協議会などの外部機関と協力することにより、さまざまな再生手法を活用し、お客さまの事業の改善や再生を支援しています。

## 住宅ローンをご利用いただいているお客さまへの支援体制

住宅ローンをご利用いただいているお客さまには、「業務集中部 住宅ローンカウンセリングチーム」にて、将来にわたる無理のないご返済に向けて支援を行っています。



# お客さま満足度向上に向けた取組み

## アイキュー 新型EQシステム (窓口受付システム)の導入

平成21年度に新型のEQシステムを53ヶ店に設置しました。従来型に比べてディスプレイをタッチパネル化・大型化するとともに、「テラー指名」機能などを加えて、より見やすく、使いやすくしました。色覚障がいのお客さまにも見やすいよう、ユニバーサルデザインの「白色番号表示」を採用しています。平成22年度についても65ヶ店へ導入予定です。



## 「サービス介助セミナー」の実施

平成22年2月、ご高齢の方やお身体の不自由な方を含めたすべてのお客さまが安心してお取引いただけるよう、営業店のロビー担当者全員(242名)を対象に「サービス介助セミナー」を実施しました。日本ケアフィットサービス協会から講師を招いて、「高齢者擬似体験」や「耳の不自由なお客さまへの接し方」「目が不自由なお客さま

への接し方」「車いす利用のお客さまへの接し方」などを学びました。



## 視覚障がい者への利便性向上に向けた取組み

店内・店外ATMの全拠点(426ヶ所)に1台以上の「視覚障がい者対応ATM」を設置しています(平成22年3月末現在、1,235台中1,048台設置済み)。

また、平成22年2月より視覚障がい者が窓口で振込みを行う際の手数料について、ATM振込手数料と同額に引き下げました。



## セブン銀行による銀行代理業務実施店舗の拡大

平成21年12月より、当行の銀行代理業務を行う店舗にセブン銀行本店イトーヨーカドー葛西店出張所を追加

しました。集客力の高いショッピングモールへ代理店を出店することで、お客さまへのサービス向上を図りました。セブン銀行とは平成18年5月より銀行代理業に関する業務提携を行っており、今回の拠点拡大で当行の銀行代理業務を行う店舗はイトーヨーカドー蘇我店出張所、イトーヨーカドー八千代店出張所に続き3店舗目となりました。

## 千葉県内4金融機関共同でのATMコーナーへの携帯電話抑止装置の設置について

平成22年1月、千葉県内3金融機関と共同で、県内の共同店舗外ATMコーナーに携帯電話抑止装置を設置し、同ATMコーナーでの携帯電話の使用を制限する対応を開始しました。この取組みは県内の4金融機関が足並みを揃えて共同で振り込め詐欺等の犯罪被害を未然に防止していくための取組みです。複数の金融機関が共同でATMコーナーに上記装置を設置するのは、全国でも初めての取組みとなります。



## 株主優待制度の拡充について

平成22年3月、平成19年11月に導入しました株主優待制度の優待内容を拡充しました。

株主さまにおかれましては、千葉県の特産品等の中からお好みに応じた品物をお選びいただける特産品コースのほか、当行及びグループ会社が提供する金融商品・サービスの優待が受けられる金融コースのいずれか一つをお選びいただけます。



保有株数	1,000株以上 10,000株未満	10,000株以上
優待商品	千葉県の特産品等3,000円相当 または 株主優待クーポン1枚	千葉県の特産品等6,000円相当 または 株主優待クーポン2枚

※金融商品・サービスの優待は次の1~5のいずれか1つをお選びいただけます。

- 1 定期預金1年もの店頭表示金利0.2%上乗せ  
(1枚につき1回限り500万円が上限)
- 2 外国通貨両替手数料20%割引  
(1枚につき割引後レートで日本円100万円相当分のご両替が上限)
- 3 遺言信託引受承諾手数料20%割引
- 4 中央証券の国内上場株式売買委託手数料20%割引  
(1枚につき10,000円が上限)
- 5 ちばぎん総合研究所主催セミナー受講料20%割引  
(1枚につき10,000円が上限)

## お客さまアンケートの実施について

当行では、お客さま満足度(CS)向上を経営の重要課題として位置付け、グループの全役職員が一丸となってCS向上活動を展開しています。平成21年12月には、幅広いお客さまからご意見やご要望をお伺いする「お客さま向けアンケート調査」を実施いたしました。当行では、これらのアンケート調査等におけるご意見やご要望を真摯に受け止め、さらなるCS向上と質の高い金融サービスの提供に取り組んでいきます。

### ■アンケートの実施概要

実施時期 平成21年12月

対象 当行とお取引のあるお客さまの中から、個人のお客さま5千人(回答数1,858人/回収率37.2%)、法人のお客さま3千社(回答数764社/回収率25.5%)を対象

質問項目 下記のとおり

個人のお客さま
(1)総合評価
(2)個別項目の評価
① 店舗(店内の印象・駐車場等)
② ATM(機能の充実度・手数料等)
③ 窓口(接客態度・待ち時間等)
④ 資産運用(担当者の印象・アフターフォロー等)
⑤ ローン(審査スピード・金利等)
⑥ 相談対応(借入相談・適切なアドバイス等)
⑦ サービス(各種サービスの充実度等)
法人のお客さま
(1)総合評価
(2)個別項目の評価
① 行員の対応力(丁寧さ・的確さ等)
② 融資(担当者の能力・審査スピード等)
③ 相談機能(各種提案力等)
④ サービス(商品・情報提供等)

## アンケートの回答結果

### 個人のお客さま

個人のお客さま向けアンケートでは、当行全体に対する総合評価で90.8%のお客さまから、「かなり良い」・「やや良い」との評価をいただきました。また、項目別の総合評価では、「窓口」・「店舗」・「ATM」で特に高い評価をいただきました。

### 法人のお客さま

法人のお客さま向けアンケートでは、当行全体に対する総合評価で88.1%のお客さまから、「かなり良い」・「やや良い」との評価をいただきました。また、項目別の総合評価では、「行員の対応力」・「融資」で特に高い評価をいただきました。





# ホームページの 全面リニューアルについて

平成22年1月より、当行のホームページが新しく生まれ変わりました。さまざまな商品やサービスを、より探しやすい、かつ分かりやすくご覧いただくため、デザインを一新しました。



## ▶使いやすさ・見やすさ

- ① トップページの見えやすいところに、お客さまの探したい情報を分類して表示。
- ② 「サイト内検索」や「文字サイズ変更」などの新機能を追加。
- ③ 当行ホームページ専用のお気に入り登録ツール「ちばぎんマイリスト」を導入。

## ▶情報の充実

- ④ 株主・投資家向けページを「企業・IR情報」ページに集約し、CSRなどの情報を充実。
- ⑤ 本ディスクロージャー誌等も掲載。
- ⑥ 当行の仮想店舗の中で、ナビゲーターが金融商品やサービスをやさしい言葉でご案内するコンテンツ「バーチャルちばぎん」を追加。

## ▶楽しさ

- ⑦ お子さまと等身大のキャラクターと一緒に、お金の勉強ができる金融コンテンツ「こどもちばぎん塾」を追加。
- ⑧ カレンダーや時計機能付きの便利なデスクトップツールを提供。



## トピックス

お客さまのニーズにお応えできるよう、サービスの充実に努めています。



「錦糸町支店」のリニューアルオープン

### 「錦糸町支店」のリニューアルオープンについて

平成21年12月、JR総武線錦糸町駅近くに「錦糸町支店」をリニューアルオープンしました。

錦糸町支店では、LEDを使用した電飾ポスターケースの設置による消費電力の抑制や、屋上緑化によるCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組んでいます。

また、全自動貸金庫を新設したほか、バリアフリーに配慮し、店内エレベーターや多目的トイレを設置しました。



### 新コールセンター（テレフォンバンキング）システムの稼働について

当行は平成22年3月に、かねてよりシステム共同化に取り組んできた第四銀行及び北國銀行と新しいコールセンター（テレフォンバンキング）システムを稼働させました。

この共同化により、3行の開発ノウハウを共有できたほか、新システム導入後のオペレーター教育、法令遵守態勢等のコールセンター運用ノウハウの相互活用が可能となりました。



### 千葉市新港学校給食センター整備事業（PFI）向けプロジェクトファイナンスの組成について

平成22年3月に、当行は千葉市が行うPFI<sup>※</sup>事業（千葉市新港学校給食センター整備事業）向けプロジェクトファイナンスの協調融資において、主幹事（リードアレンジャー）を務めました。

この事業は、学校給食の理念を踏まえ、より効率的な運営を図るとともに、民間が有する食品衛生等に関するノウハウを活用し、より豊かで安全な学校給食の実現を目指すもので、本事業におけるPFI事業者となる株式会社千葉

新港学校給食サービスが施設の設計・施工から所有・維持管理・運営までを一括して実施するBOT方式<sup>※</sup>によるPFI事業です。

この取組みにより、市内の20の中学校に給食の提供を行います。

当行では平成13年の千葉市のPFI事業へのファイナンス初参加以来、PFI事業に対して積極的に対応しており、本件の融資取組みは22案件目、当行アレンジャーとしては14案件目となります。

※PFI： Private Finance Initiativeの略。公共施設などの建設、維持管理、運営等を、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

※BOT方式：民間事業者が自ら資金調達を行って施設を建設（Build）し、所有したうえで維持管理及び運営（Operate）を行い、事業期間終了時に公共に施設の所有権を移転（Transfer）する方式。

### 「上海ビジネス交流会 2010」の開催について

当行は平成22年1月に、京都銀行、静岡銀行、七十七銀行、八十二銀行との共同開催で、「上海ビジネス交流会 2010」を中国上海市で開催しました。

本交流会では、中国ビジネスに取組まれているお客さまに中国経済動向の最新情報を提供したほか、参加企業間

による情報交換や新たなビジネスの開拓の場としてご利用いただきました。

当日は全体で163社、総勢約282名の方にご来場いただきました。

## 信託業務及び相続関連業務への取組みについて

当行は、平成18年6月より、信託業務及び相続関連業務に参入し、銀行本体での土地信託や遺言信託などの取扱いを行っています。

特に、相続関連業務については「遺言信託」「遺言作成サポートサービス」「遺産整理業務」などを取り揃え、多数のお客さまにご利用いただき、ニーズにお応えしてきました。今後も、地域金融機関として、お客さまの資産・事業承継に関するご相談に、積極的に対応していきます。

業務開始から平成22年3月までの累計取扱件数は、信託業務が6件（土地信託4件、公益信託1件、特定贈与信託1件）、相続関連業務が650件（遺言信託238件、遺言作成サポートサービス317件、遺産整理業務95件）となっています。



## 企業型確定拠出年金制度への取組みについて

当行では、平成13年11月より、退職金・企業年金制度に関する情報提供やご提案により、お客さまの企業型確定拠出年金制度導入のサポートを行っています。

当行の企業型確定拠出年金プランの採用企業は、業務開始から平成22年3月までの累計で59社となっています。

今後も各種セミナーを開催する等幅広い情報提供を行うほか、個別のご相談にもきめ細やかに対応していくことで、退職金・企業年金制度に関する総合的なサポートを行っていきます。

## キャッシュカードをお持ちのお客さまに対する住宅ローンの一部繰上返済・金利変更のインターネット受付開始について

平成22年4月より、キャッシュカードをお持ちのお客さまに対する住宅ローンの一部繰上返済・金利変更のインターネット受付を開始しました。

従来、住宅ローンの一部繰上返済・金利変更をインターネットでお手続きしていただくためには、インターネットバンキング（ちばぎんマイアクセス）のご契約が必要でしたが、今回の取組みにより、住宅ローンご返済口座のキャッシュカードをお持ちのお客さまであれば、インターネットバンキングのご契約がなくてもお手続きできるようになりました。

なお、インターネットでのお手続きをご利用の場合、繰上返済手数料が店頭でのお手続きの半額となります。

## 「積立式定期預金〈はぐくみ〉」の取扱開始について

平成21年12月より、お客さまのご誕生に応じて預入金利が上乗せとなる「積立式定期預金〈はぐくみ〉」の取扱いを開始しました。

本商品は、口座開設後にお客さまのご誕生した場合、お客さまよりその旨のご申請を受けた日以降のお積立分に対して、お客さまお一人あたり0.2%の金利上乗せを行うもので（最大5人まで）、お客さまが成人するまで適用となります。

本商品は、女性の視点を活かした商品・サービス開発を行う「私のきらめきプロジェクト」企画による、当行独自の少子化対策、子育て支援商品です。



## 社会貢献活動の取組み

本業をしっかりと充実させ、そして地域社会への貢献をさらに発展させていく、「未来を育む」をキーワードにした「ひと」「環境」「産業」に関する社会貢献活動を積極的に推進していきます。



### ■ひとを育む■

#### 金融教育

#### 金融教育出張授業

地域の中학생を対象に、正しい金融知識を身に付けた自立した社会人の育成に貢献することを目的として、金融教育の出張授業をはじめました。授業をつうじて、日々の生活と経済が密接に関わっていることを学んでいただきました。



#### 教員向け銀行業務研修

財団法人経済広報センターが主催する「教員の民間企業研修」の一環で、当行にて主に小・中学校の先生方に銀行業務に関する研修を受講していただいています。

#### 千葉大学への冠講座の提供

平成19年度から、当行と野村證券株式会社により、「金融・経済に関する実践的な知識の習得を目的とした冠講座」を千葉大学に提供しています。平成22年度は、約480名の学生が受講するなど、千葉大学の人気講座となっています。

#### エコノミクス甲子園の開催

エコノミクス甲子園は金融知力普及協会が全国大会を主催する、高校生を対象とした金融経済クイズ選手権です。平成21年が第4回目の開催となり、次世代を担う高校生への金融経済教育普及の観点から、千葉県では初めての地方大会を当行と県内他行の共同主催、千葉県等の後援で平成21年11月に開催しました。今回の地方大会では、初開催ながらも県内9高校から29チーム、58名の高校生の参加がありました。



#### 社会福祉

#### 「千葉県がん検診受診促進企業連携事業」協定締結

平成21年12月に、千葉県民と接する機会が多い企業と千葉県とで連携した「千葉県がん検診受診促進企業連携事業」に参画、協定を締結いたしました。店頭でのリーフレット配布などの啓発活動を実施し、千葉県民のがん検診受診率の向上に努めていきます。



#### ちばぎん ハートフル株式会社

障がい者雇用の一層の促進を図るため、平成18年12月に「ちばぎんハートフル株式会社」を設立し、平成19年5月には地方銀行の100%子会社として初めて「障がい者の雇用の促進等に関する法律」に基づく「特例子会社」の認定を受けました。同社では、銀行本体で使用する伝票・手形・小切手帳の作成、当行グループ職員の名刺作

成業務に加え、平成22年4月より、為替取引における振込データ入力業務も行っています。

## 国際開発協会(第二世銀)への寄付／千葉県地域ぐるみ福祉振興基金への寄付



平成19年6月より当行で販売している投資信託「ワールドサポーター」の販売手数料の一部について、千葉県が運営する「千葉県地域ぐるみ福祉振興基金」ならびに発展途上国の貧困撲滅等に向けた支援を行う「国際開発協会(第二世銀)」へ寄付を行っています。

## ちばぎん ハートフルプロジェクト

当行では、ご高齢のお客さまやお身体の不自由なお客さまをはじめ、すべてのお客さまが安心してお取引いただけるよう、全行をあげて福祉に対する取組みを強化しています。

具体的には、営業店の店舗出入口を中心に、自動ドア、スロープ、手すり、点字ブロックの整備や福祉車両の駐車スペースの設置などを行う「営業店のバリアフリー改修工事」(対象となる138か店で工事完了)や「視覚障がい者対応ATMの設置」(当行すべてのATM設置拠点に1台以上設置済み)及び「サー

ビス介助士の育成」(平成22年3月時点で約300名)等を実施しています。

## 公益信託ちばぎん ハートフル福祉基金

本基金は千葉県内にて事業を実施する法人または団体が行う社会福祉に係る事業(障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉等)に対する事業資金の助成を目的としたもので、当行が長期にわたって県内の社会福祉活動を資金面からお手伝いするものです。平成21年11月に本基金の設定を行い、平成22年4月より、第1回目の助成先の公募を開始しました。当基金をつうじて活力がありあたたかい地域社会の実現に貢献していきます。



## 文化芸術

### ちばぎんカップ

当行では、地元千葉県のJリーグチームの応援とスポーツ振興の一助となることを願い、平成7年よりJリーグのプレシーズンマッチ「ちばぎんカップ」を開催しています。平成22年2月には「2010 Jリーグプレシーズンマッチ『第16回ちばぎんカップ』ジェフユナイテッド市原・千葉VS柏レイソル」を開催し、試合当日は約300名の障がい者

の方を市原市及び千葉市をつうじてご招待し、白熱した試合を観戦していただきました。



### ちばぎんアートギャラリー

「ちばぎんアートギャラリー」は、平成2年に東京都中央区日本橋のちばぎん日本橋ビル2階に開設した画廊です。

開廊以来、千葉県出身者や在住作家の新作発表の場として、さまざまなジャンルの優れた作品を展示してまいりましたが、日本橋室町東地区の再開発に伴い、当ビルの取り壊しが予定されているため、平成22年4月10日より勝手ながら休廊させていただいております。これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。

## 千葉県ユース(U-15) サッカー選手権大会／ 千葉県少年野球大会



当行は、健全な青少年の育成と、地域社会におけるスポーツ振興を支援することを目的に、「千葉県少年野球大会」と「千葉県ユース(U-15)サッカー

選手権大会」に協賛しています。全県規模で行われる両大会には、毎年大勢の青少年が参加し、ファイトあふれるプレーが繰り広げられています。

### ちばぎんひまわりコンサート

毎回多彩なアーティストを迎え、県内各地で地域のお客さまを無料でご招待している「ちばぎんひまわりコンサート」は、平成22年4月に第41回を迎えました。毎回お客さまからはご好評をいただいております。今後もさまざまなジャンルの音楽をつうじて、地域の皆さまに音楽とのふれあいの場をお届けしていきます。

### ちばぎん

#### フィルムライブラリー

「ちばぎんフィルムライブラリー」は、当行が創立20周年を迎えた昭和38年に開始した活動です。アニメーション、歴史・地理、自然科学、スポーツ、劇映画など多岐にわたる分野の16ミリフィルムとビデオ作品、16ミリ映写機、ビデオプロジェクター、スクリーンなどを揃え、当行の本支店の窓口をとおして公民館や幼稚園・保育園、地域の子供会、老人会や老人施設など幅広い方々に無料でお貸出しています。年間約3万名の方が視聴しています。

## ■環境を育む■

### 温暖化対策

#### 千葉市地球温暖化対策地域協議会から表彰

平成22年2月、千葉市地球温暖化対策地域協議会より、当行の地球温暖化対策への取組みについて表彰を受けました。これは、「おゆみ野センターのCO<sub>2</sub>排出量削減の取組み」「太陽光発電システムの導入」などの事業活動上の積極的な取組み及び「環境配慮型サポートローン」など他事業者の環境対策の促進に努めている点が評価されたものです。



#### LED電飾ポスターケースの導入

省エネ及びコストダウンに寄与する取組みとして、蛍光灯と比較し照明時間、消費電力、メンテナンス面で優れるLEDを利用した電飾ポスターケースを導入いたしました。平成21年12月にリニューアルオープンした錦糸町支店より導入を開始し、今後も設置店舗を拡大していく予定です。

#### 店舗への太陽光発電システムの導入

平成21年3月に新店舗完成に伴い移転した「ちはら台支店」では、地球温暖化等の環境問題に配慮し、当行初の太陽光発電システムを設置しました。



### 美化活動

#### Vネットクラブ活動

平成10年7月に行員・当行OBで構成される清風会会員が個人で行うボランティア活動を支援するために「Vネットクラブ」を設置いたしました。平成17年11月には支部組織を設置し、県内各地で環境美化活動への取組みを本格化させています。

#### 九十九里浜クリーンウォーク

平成15年6月に、第1回目「九十九里浜クリーンウォーク」をスタートして以来、毎年6月に役職員やOBのボランティアにより定期的に行われ、環境美化活動に努めています。



## 印旛沼クリーンウォーク

平成21年3月より、千葉県の主導する印旛沼再生のためのアダプト制度\* (印旛沼連携プログラム)の一環として、役職員やOBのボランティアにより、印旛沼の水質保全活動(印旛沼クリーンウォーク)に参加しています。



※アダプト制度：行政の管理する公共財(道路、公園、河川等)を企業等がボランティアで清掃、美化活動を行うこと。

## 緑化活動

### 富津市鬼泪山「ちばぎんの森(第1・第2)」の植樹・育樹

平成15年及び平成17年に富津市鬼泪山(きなだやま)の「ちばぎんの森(第1・第2)」に植樹したヒノキの育樹活動を継続して行っています。平成21年9月には、「ちばぎんの森(第1・第2)」での森林整備活動が、千葉県の「森林整備による二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)吸収量認証制度」の第1号に認定されました。



## 「日本の森を守る地方銀行有志の会」への参加

当行は、平成20年7月より地方銀行有志で発足した「日本の森を守る地方銀行有志の会」に参加しています。本会に参加する地方銀行は、森づくり活動の情報をネットワーク化し、それぞれの活動に反映させ、森を守る活動を活性化していくとともに、森を守る大切さを国内外に情報発信しています。各地域での活動が、日本全体に広がり、「日本の森を守る」活動の一助となるよう努めていきます。

### 「ちばぎんの森(第3)」森林整備活動

平成22年3月、長生郡白子町で新たな森林整備活動(ちばぎんの森(第3))を開始しました。

この活動は、九十九里浜に面した約1ヘクタールの県有地にクロマツ等を約4,000本植樹し、温暖化の原因であるCO<sub>2</sub>を吸収する緑を育むとともに、防砂・防風の役割を担う保安林整備と近隣景観にあわせた森づくりを実施することで、地域社会・環境に貢献していくものです。

植樹活動当日は、当行役職員やOBのほか、地元白子町の方々にもご参加いただき、総勢約350名のボランティアにより作業を行いました。



## その他

### ペットボトルキャップ回収運動

当行では、従来ゴミとして焼却・埋立処分されていたペットボトルのキャップを分別回収する運動に、全行をあげて取り組んでいます。集めたキャップはNPO法人「エコキャップ推進協会」をつうじてリサイクル・ルートに乗せ、(1)資源の再利用を促進することで、(2)CO<sub>2</sub>の排出量削減と環境保全に寄与するとともに、(3)リサイクルの対価は発展途上国の子どもたちのワクチン代として役立てられます。本運動では、専用の回収ボックスを各営業店のロビーに設置し、当行の役職員だけでなく、地域のお客さまにも気軽にご参加いただけるようにしています。

### 排出権の日本政府への無償譲渡について

平成20年12月に「ちばぎんカーボンオフセット私募債『風のちから』」に関する排出権1,000トン、平成21年5月には、「地球温暖化防止定期預金(カーボンオフセット定期預金)『地球号』」に関するCO<sub>2</sub>排出権1,190トンを日本政府に無償譲渡しました。

これらは、当行がお取引いただいたお客さまに代わり排出権を購入し、その排出権を日本政府へ無償で譲渡することで、地域の皆さまとともに温室効果ガス削減に貢献したものです。

## ■ 産業を育む ■

### 農業

#### アグリビジネスセミナー開催

平成21年11月に、千葉県の農業を育む活動の一環として農業事業者、商工業者を対象に「ちばぎんアグリビジネスセミナー」を開催しました。当日は定員の100名を大幅に上回る約150名の関係者にご参加いただき、「農業」に対する関心の高さがうかがわれました。

農業産出額で全国3位を誇る千葉県は、アグリビジネスを展開する拠点として大いなるポテンシャルを有しています。

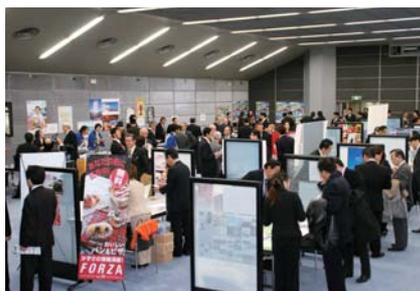
当行では、農業と商工業の有機的な連携の流れをご支援し、地域経済の活性化につなげるため、アグリビジネス担当者の設置や専用ローンの取組み、ビジネスマッチング、セミナーの開催等、農業者の皆さまのニーズに積極的にお応えしていきます。



### ビジネスマッチング

#### 観光ビジネス商談会の開催

平成21年12月に千葉県、千葉県観光協会等、及び財団法人ちば国際コンベンションビューローなどの後援を受け、「第1回千葉県観光ビジネス商談会」を開催しました。当日は、県内の観光関連事業者に県内の観光資源をPRいただく中で、国内旅行代理店、中国・韓国の旅行会社も来場し、観光客のニーズ把握やツアープラン策定に寄与しました。



#### 「地方銀行フードセレクション2009」の開催

当行では、中期経営計画「1st 1st」（ダブルファースト）の中で、お客さまの新たなビジネスの創出支援として、ビジネスマッチング機能の強化に取り組んでいます。

特にビジネスマッチング商談会については、地元幕張メッセで開催する「FOODEX JAPAN」や「地方銀行フードセレクション」でお客さまの販路開拓支援を行っています。

平成21年11月で4回目の開催となった「地方銀行フードセレクション」は、開催の都度、規模が拡大し、15行の地方銀行主催のもと、395社の出展

企業、7,500名以上の来場者が集う、「食」の一大イベントになりました。当行からは37社が出展し、来場した大勢のバイヤーに自社のこだわりの商品を試食していただくなどして自社商品をアピールし、非常に活気のある展示商談会となりました。今回初めて出展した企業からも、「試食用に用意したカップ1,000個を使い切り、販促用のクリアファイルも1,300枚配ることができた」「地方の珍しい食材を探しているバイヤーが多く来場され、当社の商品が認められた」等の声が聞かれました。



### ベンチャー企業支援

#### ひまわりベンチャー育成基金

千葉県内のベンチャー企業に対する支援と、千葉県経済の健全な発展及び活性化に寄与することを目的として、「公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金」を設立し、平成10年より助成金を交付しています。平成22年3月までの助成先累計は124先となりました。



# 人材育成の強化

## 若手職員の早期戦力化

当行は、業務研修やOJT\*など人材教育の充実により、若手職員の早期戦力化に努め、将来の当行を担う人材の育成を図っています。

当行は教育・研修制度の充実により、若手職員全員が成長し、早期に戦力となるよう、1年目は新入行員研修、2年目～3年目は営業、融資やローン等業務別研修を、4年目以降はトレーニーや外部研修への派遣など各人の能力開発を体系的に支援しています。

特に、新入行員に対してはメンター制度を新設し、先輩行員が最も身近な良き相談相手「メンター」として、新入行員のOJTにおける職場適応をサポートしています。また、集合研修においても、規律強化や情操教育を目的とする研修を新設するなど、新入行員を取り巻く環境の変化に対応した育成を行っています。

\*OJT: On the Job Trainingの略。職場での仕事経験を つうじての学習のこと。

## 業務スキルの向上

当行は、職員各層の研修等の充実や、質の高いセールス手法の共有化により、職員一人ひとりのスキル向上を図り、お客さまのニーズに的確にお応えできるよう、人材のレベルアップを図っています。

具体的には、「融資力の強化」「法人営業力の継承」「投資型金融商品の提案力向上」「事務力の強化」を主要テーマとして、より臨場感ある効果的

な研修カリキュラムを実施していくことで、お客さまへ新たな切り口で価値創造につながるような提案のできる、実践的業務スキルを高めていきます。

また、集合研修だけでなく、企業再生や金融商品販売、融資事務等、本部人員が営業店の現場に赴き、ノウハウを直接伝授する取組みも行っています。さらに、職場内教育を活性化させるため、ブロック別勉強会の実施やトレーニー制度の拡充等、新たに現場実践的な人材育成施策を展開していきます。

こうした研修や現場でのOJTをつうじ、若手から中堅職員の実践的な業務スキルを高めることにより、お客さまに最適な提案ができる職員を育成していきます。

## 営業店マネジメント力の向上

当行は、経験豊富な営業店長の営業店マネジメント手法を共有化することなどにより、管理職の営業店マネジメント力の向上を図っています。具体的には、「人材育成と業績目標を同時に達成するマネジメント」をテーマとした現場管理職向けの研修を実施するなどして、営業店長から若手管理職へ経験やノウハウを伝えています。

また、管理職・中堅職員向けに人間力向上研修として、鎌倉市の建長寺にて1泊2日の修行体験研修を実施するなど、管理職を中心とする職員の間人間力を高める取組みも行っています。

## 中高年職員の活躍支援

当行は、中高年職員がいきいきと働くことのできる環境整備の一環として、40代から退職に至るまで、セカンドキャリア研修～アンケート～カウンセリングを体系的に行う「いきいき生活サポートプラン」により、職員の人生設計を継続的にサポートしています。

## 女性職員の活躍支援

当行は、女性職員の活躍の場を広げる取組みとして、「管理職・役席、本部ポストへの積極登用」や中堅女性職員を対象とした「ステップアップ研修」などモチベーション向上やキャリアアップにつながる支援策を積極的に展開しています。

また、仕事と子育ての両立が図れるよう、子の年齢が(最長)3歳に達するまでの職員を対象とした育児休業制度・短時間勤務制度、育児休業取得者に対する「職場復帰応援セミナー」開催、出産・育児等の理由による当行退職者の再雇用制度「リ・キャリアプラン」などの環境整備を図っています。

なお、当行は、平成21年5月に、子育て支援の環境整備に優れた企業として次世代育成支援対策推進法の認定を受け、千葉労働局長より次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。



## 業務内容

### 預金業務

#### (1) 預金

当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。

#### (2) 譲渡性預金

譲渡可能な預金を取扱っております。

### 貸出業務

#### (1) 貸付

手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。

#### (2) 手形の割引

銀行引受手形、商業手形及び荷付為替手形の割引を取扱っております。

### 商品有価証券売買業務

国債等公共債の売買業務を行っております。

### 金融商品仲介業務

証券口座の開設や債券の売買の媒介等を行っております。

### 有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

### 内国為替業務

送金為替、振込及び代金取立等を取扱っております。

### 外国為替業務

輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

### 社債受託及び登録業務

担保付社債信託法による社債の受託業務、公社債の募集受託及び登録に関する業務を行っております。

### 附帯業務

#### (1) 代理業務

- ①日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店
- ②地方公共団体の公金取扱業務
- ③勤労者退職金共済機構等の代理店業務
- ④株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
- ⑤中小企業金融公庫等の代理貸付業務
- ⑥信託契約代理業務
- ⑦保険代理店業務

#### (2) 保護預り及び貸金庫業務

#### (3) 有価証券の貸付

#### (4) 債務の保証(支払承諾)

#### (5) 公共債の引受

#### (6) 国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売

#### (7) 金の売買

#### (8) コマーシャルペーパー等の取扱い

#### (9) 金利、通貨、商品等のデリバティブ取引等

#### (10) 確定拠出年金運営管理業務

#### (11) クレジットカード業務

#### (12) 信託業務

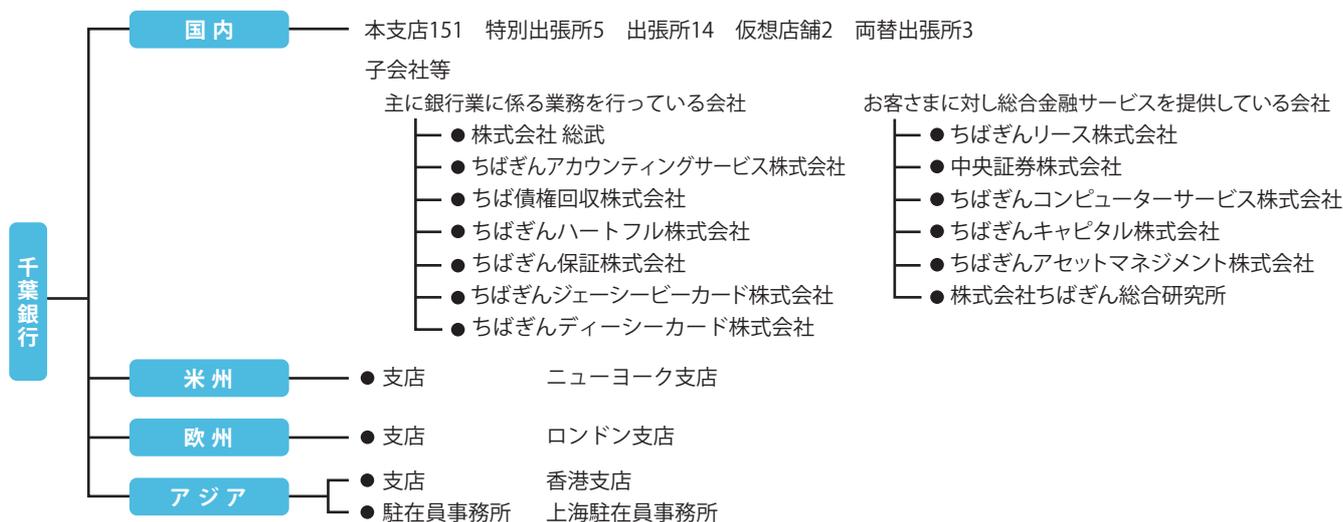
#### (13) 相続関連業務

# ちばぎんグループのご案内

## 事業の内容

当行グループは、当行ほか、子会社等13社などで構成され、銀行業務を中心に、リース業務、証券業務などの金融サービスを提供しています。

事業系統図 (平成22年3月31日現在)



## グループ会社一覧

平成22年7月1日現在

会社名	主な業務内容	会社概要
株式会社 総武 〒262-0025 千葉市花見川区花園1-7-12 TEL : 043-276-5121	千葉銀行用店舗・厚生施設の賃貸・保守・管理、調度品・消耗品等の調達・販売業務	設立: 昭和34年9月7日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんアカウンティングサービス株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル4階 TEL : 043-244-3211	経理総務関連業務、人材派遣業務	設立: 平成元年12月22日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちば債権回収株式会社 〒260-0016 千葉市中央区栄町39-10 TEL : 043-225-6375	債権管理回収業務	設立: 平成13年10月1日 資本金: 500百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんハートフル株式会社 〒260-0011 千葉市美浜区真砂4-1-10 TEL : 043-270-7341	事務代行業務	設立: 平成18年12月1日 資本金: 10百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎん保証株式会社 〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 TEL : 043-247-5751	信用保証業務、集金代行業務	設立: 昭和53年5月1日 資本金: 54百万円 当行議決権比率: 45.63% 当行子会社等議決権比率: 42.87%
ちばぎんジェーシービーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見1-14-11 TEL : 043-225-2611	クレジットカード、信用保証業務	設立: 昭和57年11月1日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 21%
ちばぎんディーシーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見1-14-11 TEL : 043-225-8411	クレジットカード、信用保証業務	設立: 平成元年2月16日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 40% 当行子会社等議決権比率: 55%
ちばぎんリース株式会社 〒262-0025 千葉市花見川区花園2-1-22 TEL : 043-275-8001	リース業務	設立: 昭和61年12月15日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 51%
中央証券株式会社※ 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-2-18 TEL : 03-3660-4700	証券業務	設立: 昭和19年3月27日 資本金: 4,374百万円 当行議決権比率: 41.43% 当行子会社等議決権比率: 7.36%
ちばぎんコンピューターサービス株式会社 〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央6-12 TEL : 043-292-8881	ソフトウェア等の開発販売業務、計算受託業務	設立: 昭和55年4月1日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 46% 当行子会社等議決権比率: 20%
ちばぎんキャピタル株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル2階 TEL : 043-248-8822	株式公開・上場などに関するコンサルティング業務	設立: 昭和59年3月29日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 30% 当行子会社等議決権比率: 30%
ちばぎんアセットマネジメント株式会社 〒103-0022 東京都墨田区江東橋2-13-7 TEL : 03-5638-1450	投資助言業務	設立: 昭和61年3月31日 資本金: 200百万円 当行議決権比率: 35% 当行子会社等議決権比率: 45%
株式会社ちばぎん総合研究所 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-3-12 TEL : 043-207-0621	情報・調査業務、コンサルティング業務	設立: 平成2年2月28日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 5% 当行子会社等議決権比率: 70%

※ 中央証券株式会社の営業店舗(全16店舗): 本店営業部(東京都)、千葉支店、銚子支店、茂原支店、木更津支店、市原支店、旭支店、八千代支店、成田支店、東金支店、柏支店、津田沼支店、館山支店(以上千葉県)、久喜支店(埼玉県)、南つくば支店(茨城県)、東信支店(長野県)。

# コーポレート・ガバナンス

当行グループは、コーポレート・ガバナンスの強化・充実のため、以下のような体制を敷いています。

## 取締役会

9名の取締役で構成し、経営方針やその他重要事項を決定するとともに、取締役及び執行役員の業務執行を監督しています。

## 監査役

当行は監査役設置会社形態を採用し、独立性の高い社外監査役3名(うち常勤監査役2名)を含む5名の監査役が、取締役会をはじめとする当行の重要会議に幅広く出席し、取締役等の職務執行状況を監視しています。

## 執行役員制度

当行は執行役員制度を採用し、取締役会により選任された執行役員が、担当部門の業務執行責任を負う体制としています。

## 内部監査

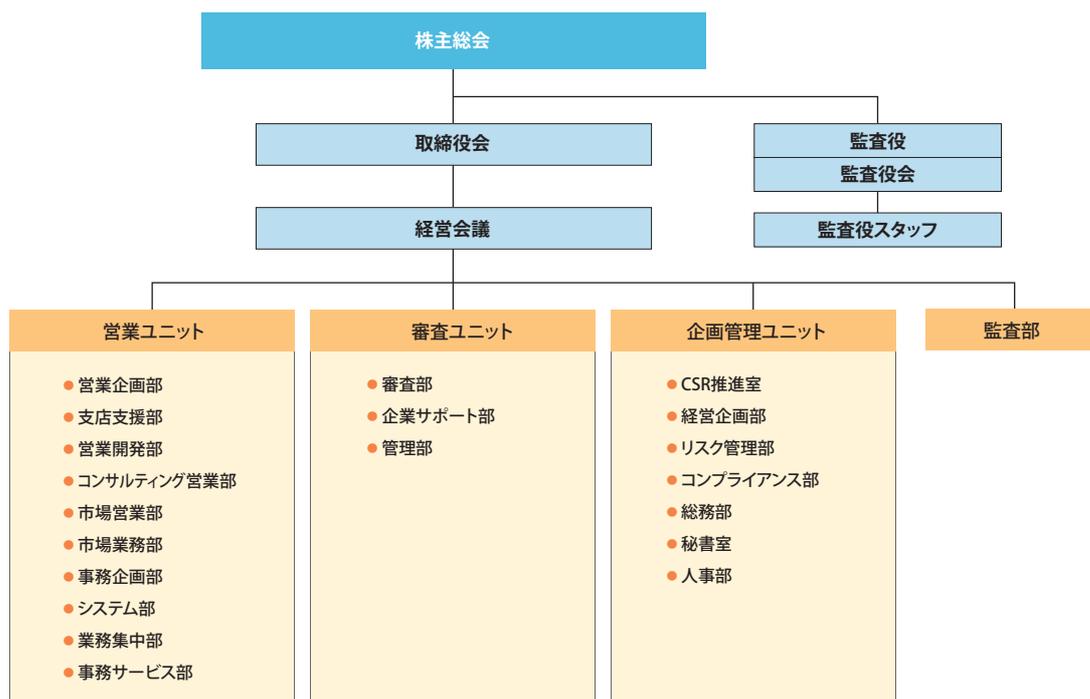
被監査部門から独立した監査部が、本部、営業店及び子会社の内部監査を年度毎に取締役会で決定する「内部監査計画」等に基づいて実施しています。また、監査結果、指摘事項等は、四半期毎に取締役会に報告され、平成21年4月に設置した「内部監査委員

会」で、コンプライアンス及びリスク管理上の問題点や改善策の検討が行われています。

## グループ管理体制

当行の子会社各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正性を確保しています。

コーポレート・ガバナンス体制図(平成22年6月29日現在)



## 内部統制システムの整備に係る基本方針

当行は、業務の適正を確保する体制（内部統制システム）の整備に係る基本方針を次のとおり取締役会で定め、本方針に基づき、質の高い経営体制の構築に努めています。

### 1. 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (1) 「千葉銀行の企業倫理」や「行動指針」を定めた「コンプライアンス規定」を制定し、役職員の行動指針を明確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を通じ、その徹底を図る。
- (2) 市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力とは断固として対決し、関係を遮断する。
- (3) コンプライアンスに関する重要事項を審議する「コンプライアンス委員会」を設置するとともに、コンプライアンス統括部署を定める等、コンプライアンス体制を整備する。
- (4) コンプライアンス充実のための実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を定期的に策定して、これを実施する。
- (5) 取締役会は、コンプライアンスに関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にコンプライアンスに関する報告を受ける。
- (6) 監査役及び業務執行部門から独立した内部監査部署は、コンプライアンス体制の有効性及び適切性等、コンプライアンスに関する監査を行う。
- (7) 役職員の法令違反等に関する通報を職員等から直接受け付ける内部通報制度を設け、適切な運用を図る。

### 2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

取締役の職務の執行に係る情報については、法令の定めによるほか、行内規定により議事録・稟議書等の重要な文書等を適切かつ確実に保存・管理し、必要に応じて閲覧可能な状態を維持する。

### 3. 損失の危険の管理に関する規定その他の体制

- (1) 「リスク管理の基本方針」及び各種リスク管理規定を定め、各種リスクの管理部署及び当行全体のリスクの統合管理部署を明確にする等、リスク管理体制を整備する。
- (2) 取締役会は、リスク管理に関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にリスク管理に関する報告を受ける。
- (3) 監査役及び内部監査部署は、リスク管理体制の有効性及び適切性等、リスク管理に関する監査を行う。
- (4) 大規模災害、大規模システム障害等、不測の事態を想定した危機管理計画を策定し、必要に応じて訓練を実施する。

### 4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会において中期経営計画・営業施策等重要な職務の執行を決定するとともに、その進捗等について報告を受ける。
- (2) 取締役会決議により定める取締役にて構成する「経営会議」において、取締役の職務の執行に関する事項を幅広く協議する。
- (3) 執行役員制度の採用により、意思決定及び取締役の監督機能と、業務執行機能を分離し、意思決定及び業務執行の迅速化・効率化を図る。

- (4) 取締役の職務の執行については、「組織規定」、「職務権限規定」、「業務分掌規定」等において執行権限・執行手続等を定め、効率的な業務運営を図る。

### 5. 当行及びその子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当行及びその子会社から成る企業集団（以下「当行グループ」という。）における業務の適正を確保するため、当行は子会社各社（以下「各社」という。）に対し、必要に応じて取締役及び監査役を派遣し、一体的な管理体制を整備する。
- (2) 各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正を確保する。
- (3) 各社の重要な業務執行にあたっては、当行へ適時・適切に協議・報告を行う体制とするとともに、当行と各社の役員が定期的に意見交換を行い当行グループの経営課題について情報を共有化する。
- (4) 当行及び各社は、相互に不利益を与えないよう銀行法の定めるアームズレングスルールを遵守する。

### 6. 監査役職務を補助すべき使用人に関する事項及び当該使用人の取締役からの独立性に関する事項

- (1) 監査役職務を補助すべき使用人として、監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役補助者は業務執行に係る役職を兼務しないこととするとともに、人事異動等については、監査役の同意を得ることとし、取締役からの独立性を確保する。

### 7. 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制

- (1) 取締役は、当行に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは、直ちに監査役会に報告する。
- (2) 前記に関わらず、監査役会は必要に応じて、取締役及び使用人に対して報告を求めることができる。

### 8. その他監査役職務の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会ほか重要会議への出席、内部監査部署・会計監査人との連携等を通じ、監査役職務の実効性を確保する。
- (2) 代表取締役は監査役と定期的に意見交換を行い、相互認識と信頼関係を維持する。

以上

## コンプライアンス体制

当行は、コンプライアンス態勢の堅持と顧客保護等管理態勢の充実に全力を傾けています。



### 当行のコンプライアンス体制

当行は、コンプライアンスをすべての業務の基本に置き、銀行取引に係るさまざまな法令や、銀行内の諸規定はもちろん、社会生活を営むうえでのあらゆる法令やルールを遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を遂行していくことが重要と考え、全行をあげてコンプライアンスを重視・徹底しています。

具体的には、頭取を委員長、複数の取締役・執行役員及び部長を委員とする「コンプライアンス委員会」を定期的に開催し、コンプライアンス徹底のための具体的な実践計画や、対応策等の検討を行っています。

平成21年6月に、コンプライアンス機能の向上と顧客保護等管理態勢の充実に向け新たに設置した「コンプライアンス部」では、コンプライアンス関連規定・マニュアルの管理、研修計画の立案・実施状況の確認、コンプライアンス徹底状況の定期的チェックなどを実施するほか、モニタリングや臨

店指導をつうじた営業店に対するチェック・指導を行っています。

### 基本方針の徹底

当行は、「コンプライアンス規定」の中に「千葉銀行の企業倫理」を定め、職員の行動指針を明確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その徹底を図っています。

### コンプライアンス・プログラムの策定

職員に対する教育・指導やコンプライアンス・チェック、モニタリングの実施など、コンプライアンス体制を一層充実させるための具体的な実践計画として、「コンプライアンス・プログラム」を年度毎に取締役会において策定しています。同プログラムの実施状況は、取締役会及びコンプライアンス委員会において定期的に確認しています。

### 顧客保護・個人情報保護の取組み

当行は、顧客保護をコンプライアンスの重要な要素ととらえ、お客さまへの適切な説明やサポート、情報管理や利益相反の管理等をはじめとして、全職員に誠実かつ公正な業務活動を行うよう指導・教育しています。

特に、投資信託、保険、外貨預金な

ど商品性が複雑で元本割れのリスクが内在している金融商品の販売に際しては、金融商品取引法を遵守するとともに、「千葉銀行の勧誘方針」に則った適切な勧誘を行うよう徹底しています。

また、当行は、お客さまに関する情報をお客さまからお預かりしている大切な財産と考え、「個人情報の適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言(個人情報保護宣言)」に基づき厳格に管理しています。

### マネー・ローンダリング防止の取組み

当行は、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針」に基づき、マネー・ローンダリング等の防止を徹底しています。

### 反社会的勢力との関係遮断に向けた取組み

当行は、普通預金規定や銀行取引約定書、ローン契約書をはじめとする各種取引規定等に暴力団排除条項を導入するなど、反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを積極的に進めています。

## 千葉銀行の企業倫理

### (揺るぎない信頼の確保)

① 千葉銀行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼を確保していくことを宣言する。

### (法令やルールなど基本原則の徹底した遵守)

② 千葉銀行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行することを宣言する。

### (反社会的勢力との対決)

③ 千葉銀行は、市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力や団体とは断固として対決することを宣言する。

### (透明な経営)

④ 千葉銀行は、経営情報の積極的かつ公正な開示を図り、透明な経営に徹することを宣言する。

## 千葉銀行の勧誘方針

当行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼の確保に努めております。また、当行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を実践しております。

当行は、この法令等遵守の姿勢を基本として、金融商品の販売等に係る勧誘に際しても、次の方針を掲げ、日々の営業活動を実践してまいります。

① お客さまのこれまでの資産運用のご経験、保有されている金融商品などの状況、運用の目的や期間などに照らし、お客さまに適した商品をお勧めいたします。

② お客さまが、商品の内容や内包するリスクなどについて十分ご

理解いただいたうえでお取引引きいただけますよう、資産運用のご判断に必要な事項のご説明や情報のご提供を行います。

③ 事実と異なる情報をご提供したり、商品の価格動向について断定的な判断をお示ししたりするなど、お客さまの誤解を招くような勧誘はいたしません。

④ お客さまのご都合を優先した勧誘を行います。

⑤ お客さまに質の高い金融サービスをご提供できますよう、職員の知識向上のための研修の充実に努めます。

⑥ お客さまからのご要望やご意見には、迅速かつ適切に対応いたします。

## 個人情報適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言

当行は、お客さまの個人情報の取り扱いにあたりましては、個人情報個人が個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、次の方針を掲げ、お客さまの権利利益を保護するために、最善の配慮を行なってまいります。

① 個人情報の保護に関する法令やルールを厳格に遵守し、個人情報の適切な保護と利用を図ります。

② 法令等に特段の定めのある場合を除き、お客さまにお知らせした利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を利用いたしません。

③ 個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の安全管理のため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

④ 個人情報保護にかかる態勢を継続的に見直し、適時適切な改善を実施いたします。

⑤ お客さまからの個人情報の取り扱いに関するご意見につきましては、適切かつ迅速に対応いたします。

## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針

当行は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与(以下、これらを「マネー・ローンダリング等」といいます。)の防止について、その重要性を認識し、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な行内態勢を確保してまいります。

### ① 一元的な管理態勢の構築

マネー・ローンダリング等の防止にかかる責任者・担当者の役割及び責任を明確にし、関係部署の適切な連携のもとで一元的な管理を行います。

### ② 適切な事務取扱いの確保

本人確認、資産凍結等の措置に係る確認、疑わしい取引の報告

等、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な事務取扱いを整備し、確立します。

### ③ 適切な職員教育の実施

マネー・ローンダリング等の防止に関する研修等の職員教育を継続的に実施し、関係法令及び事務取扱いについて周知徹底を図ります。

### ④ 有効性の検証

マネー・ローンダリング等の防止に関する取組状況のモニタリングを行い、諸施策の有効性を検証し、管理態勢の充実強化を図ります。

# リスク管理体制

当行ではリスクを正確に把握・分析し、管理・運営していくことが極めて重要であると認識し、リスク管理体制の強化・充実に取り組んでいます。

## 統合的なリスク管理体制

銀行業務には、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクなどさまざまなリスクが存在します。

当行では、収益性を向上させ、かつ経営の健全性を維持していくためには、個々のリスクを別々に管理するだけでなく、これらのリスクを一元的に把握し、銀行全体として許容できる範囲内にコントロールしていくことが必要であると考えています。

そのため、リスク毎にグループ全体のリスクを管理する部署を定めていることに加え、「リスク管理部」がこれらのリスクを一元的に把握し、「ALM委員会」、「信用リスク管理委員会」及び

「オペレーショナル・リスク管理委員会」の場できめ細かい管理や検討を行うとともに、リスクの状況について取締役会に報告し対応策を検討・実施していく統合的なリスク管理体制を構築しています。

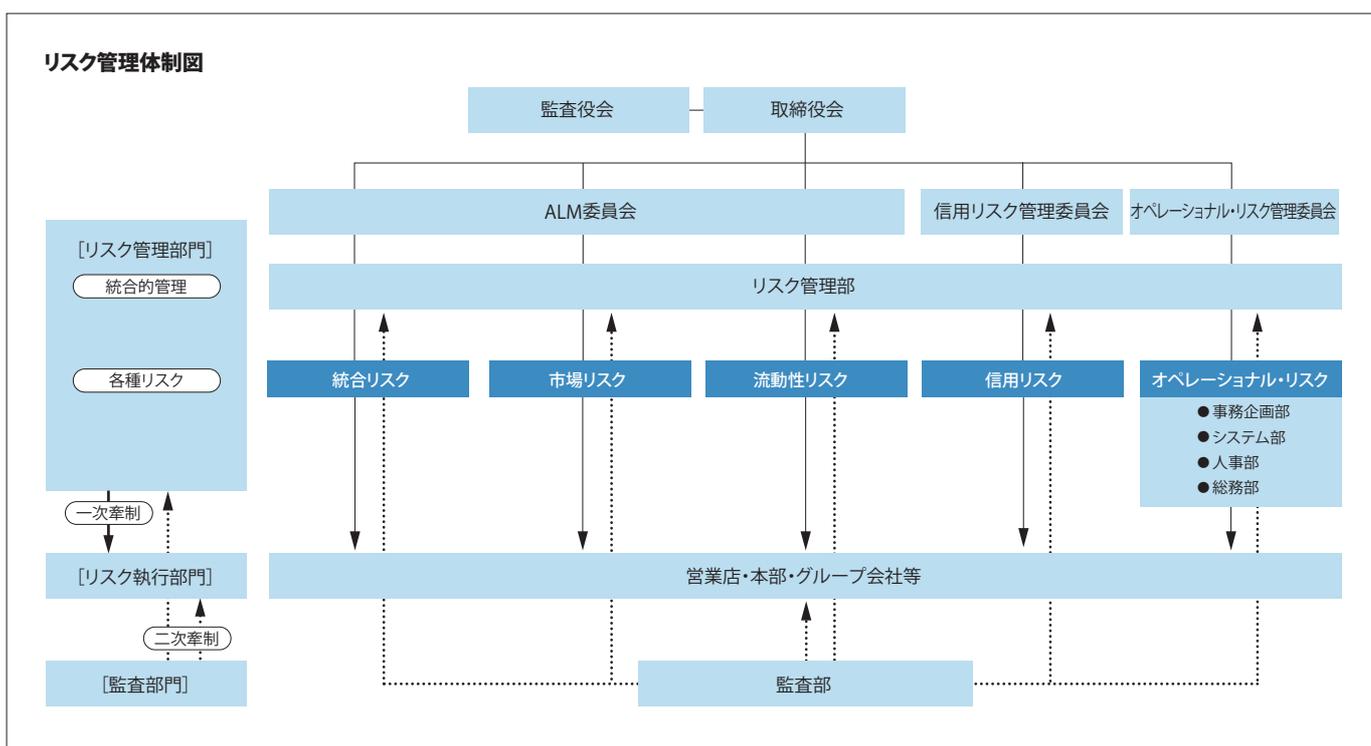
また、実効性のあるリスク管理体制を実現するため、リスク管理が適切に行われているかを「監査部」が定期的に監査し、取締役会に報告しています。

## 統合リスク管理

当行では、さまざまなリスクを可能な限り統一した尺度で統合的に管理していくことを基本としています。統合

リスクとは、リスクの計量化による管理が可能な信用リスク、市場リスク及びオペレーショナル・リスクを合算したものです。

統合的なリスク管理部署である「リスク管理部リスク統括グループ」は、計量化した統合リスクと自己資本との比較を行い、リスクに対する自己資本の充実度を検証し、その結果を四半期毎に取締役会に報告しているほか、ストレス・テストを実施しています。ストレス・テストとは、景気後退期に企業環境が悪化したり土地価格が下落するなどという一定のストレス・シナリオを想定し、当該シナリオに基づくリスク量の増加を予想したうえで、ストレス



時の自己資本の充実状況を検証することです。

また、統合リスク管理の具体的な枠組みとして、「リスク資本配賦制度」を導入しています。「リスク資本配賦制度」とは、経営体力である自己資本の範囲内で国内営業部門・市場部門といった部門別にリスク資本（許容リスク量）をあらかじめ配賦し、健全性の確保を図ったうえで、各部門が収益性の向上や効率的な資本の活用などリスク・リターンを意識した業務運営を行う仕組みのことです。

## 信用リスク管理体制

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化などにより、資産の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクをいい、銀行業務におけるリスクの多くを占めています。

当行では、「内部格付制度」を中心に厳正な信用リスク管理体制を構築し、個別与信管理と与信ポートフォリオ管理を行っています。また、資産の自己査定では、適正な償却・引当を実施するとともに、格付と連動した格付・自己査定システムを導入し、信用リスク管理の高度化を図っています。

あわせて、信用リスクに係る各部門は独立性を確保しています。具体的には、審査・管理部門が、与信部門（営業店及び営業部門）における個別案件の信用リスクを管理し、審査・管理部門及び与信部門から組織・業務が独立した「リスク管理部信用リスクグ

ループ」が、信用リスク管理部署として信用リスク全体を統括管理します。「リスク管理部リスク統括グループ」は、統合的リスク管理部署として信用リスクを含めたすべてのリスクを統合的に管理し、さらに「監査部」は、監査部署として信用リスク管理に係る各部門の業務を監査します。

また、頭取を委員長とする「信用リスク管理委員会」では、「リスク管理部信用リスクグループ」からの報告を受け、信用リスク管理方針の検討、「内部格付制度」の運用状況及び与信ポートフォリオのモニタリングなどを行い、貸出資産の健全性確保に努めています。

## 内部格付制度

当行では、「内部格付制度」により、企業の財務状況、資金繰りなどの財務データを基に、与信先を15区分の格付に分類しています。年1回の定期的な見直しに加え、企業の状況に応じて随時見直すことにより、信用リスク管理の原点である企業の実態把握と審査の充実にも努めています。この「内部格付制度」を信用リスク管理の中心に位置付け、貸出金利のプライシングや融資の決裁権限など、実際の管理に幅広く活用しています。

## 個別与信管理

個別案件の審査は、与信の基本原則（安全性・収益性・流動性・成長性・公共性）のもと、営業店及び「審

査部審査指導グループ」を中心に、審査基準に従った厳正な審査を行っています。また、「企業サポート部」では経営改善が必要なお客さまの支援を行い、「管理部」では破綻先などの整理回収活動を行っています。こうした事前の審査及び事後の管理をとおして優良な貸出資産の積み上げと損失の極小化を図っています。

## 与信ポートフォリオ管理

与信ポートフォリオ管理とは、個別与信が特定の国や特定の業種に集中することなどにより、一時に大きな損失を被るリスクを管理していくものです。「リスク管理部信用リスクグループ」では、国別・業種別・格付別などのさまざまな角度から信用リスクの状況を把握し、与信上限額の設定など必要な対策を講じることにより、与信ポートフォリオの健全性向上に努めています。

与信ポートフォリオ管理においては、信用リスクの計量化に取り組んでいます。信用リスクの計量化とは、信用供与先の倒産や経営状況の悪化などにより発生が見込まれる将来の損失額（リスク量）を統計的手法により予測することです。当行では、リスク量としてVaR（想定最大損失額）を用い、計測を行っています。また、デフォルト・データやデフォルト先からの貸出金回収データなどの蓄積・整備を進めることで、計量化をより精緻化・高度化し、予測精度の向上を図っています。

さらに、計量結果を貸出金利のプライシングに活用することで、信用リスクを反映した適正な金利水準の確保に努めています。

## 資産の自己査定

自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することであり、銀行法に基づく「早期是正措置制度」により金融機関に義務付けられています。「早期是正措置制度」とは、金融機関の自己資本比率の状況に応じて行政措置が発動される制度で、正確な自己資本比率算出のためには、適正な償却・引当を行い資産内容の実態をできる限り客観的に反映した財務諸表を作成することが前提になります。

当行では、「資産自己査定規定」に基づいて営業店が資産の自己査定を実施し、その内容を審査・管理部門がチェックしています。その後「監査部資産監査グループ」が自己査定結果やプロセスの正確性について、監査を実施しています。また、この結果に基づいて、「リスク管理部信用リスクグループ」が引当額の算定を行い、「管理部」が償却を実施し、その後「監査部資産監査グループ」が監査を実施しています。このようなプロセスをつうじて当行は資産の健全性を堅持しています。

### 信用リスク量とは

計量化により算出されるリスク量には、「期待損失」と「非期待損失」があり、「期待損失」は今後1年間に発生すると予想される損失額の平均的水準を表し、「非期待損失」は今後1年間に予想される期待損失からの最大の振れ幅を表します。一般的に「期待損失」は引当金でカバーすべき部分、「非期待損失」は潜在的損失として自己資本でカバーすべき部分とされています。

## 市場リスク管理体制

市場リスクとは、金利、有価証券などの価格、為替などの変動により、保有する資産の価値が変動し、損失を被るリスクをいいます。

当行では、市場リスクについてALM管理体制を導入しています。頭取を委員長とする「ALM委員会」を定期的に開催し、金利リスク、為替リスク及び価格変動リスクなどについて、きめ細かい対応策を協議・決定し、市場リスク全体のリスク管理を行っています。

具体的には、「リスク資本配賦制度」の一環として、部門毎に配賦されたリスク資本の範囲内で、有価証券投資などの市場性取引や預貸金といった商品毎のVaR(想定最大損失額)に基づく市場リスク量に対し、上限ガイドラインやアラームポイントを設定し管理することで健全性の確保に努めています。また、市場性取引については、VaRに基づく市場リスク量の管理に加え、残高による運用上限枠や評価損益アラームポイントなども設定しており、四半期毎に投資方針を見直すことでリスクのコントロールを行っています。

なお、トレーディング取引(短期的な金利・価格変動などをとらえ収益確保を目指す取引)の市場リスクについては、日次でのVaRの計測、定期的なストレス・テスト(市場の急変動などを想定した最悪時の損失額の推計・検証)の実施に加え、取引限度額の設定やロスカットルールの厳正な運用により、リスクを限定し、大きな損失の発生を未然に防いでいます。

市場部門の組織については、取引執行部署(フロントオフィス:「市場営業部」、海外店)と業務管理部署(バックオフィス:「市場業務部」)を分離し、さらにリスク管理部署(ミドルオフィス:「リスク管理部市場リスクグループ」)を設置することで、相互に牽制する体制をとっています。

## 流動性リスク管理体制

流動性リスクは、資金繰りリスクと市場流動性リスクからなります。資金繰りリスクとは、金融機関の財務内容の悪化などにより必要な資金が確保できなくなり、資金繰りがつかなくなる場合や、資金の確保に通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスクで

### 市場リスクの状況

(トレーディング取引)

一定の前提条件をもとにVaR(想定最大損失額：バリュー・アット・リスク)をリスクとして認識しています。前提条件は以下のとおりです。

保有期間：1日

信頼水準：片側99%

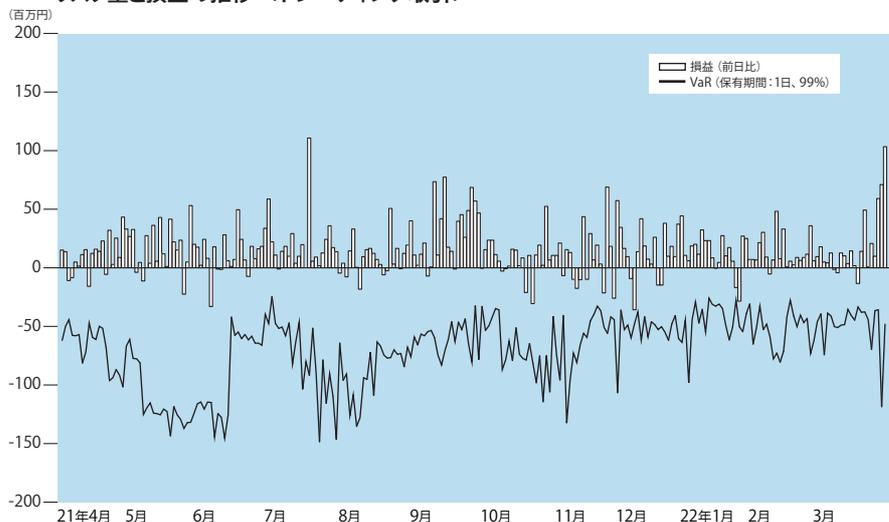
観測期間：1年間

※上記前提条件のもと計測した平成21年度の市場リスクは右記のグラフのとおり推移いたしました。

(単位：百万円)

	最大値	最小値	平均
VaR	149	25	70

### リスク量と損益の推移 <トレーディング取引>



す。また、市場流動性リスクとは、市場の混乱などにより市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。

当行では、「市場営業部」が資金繰り管理部署として、マーケット環境の把握、資金の運用調達状況の分析などを行っており、資金繰りリスクに対しては、市場調達額が過大とならないように一定の限度額を設定しているほか、短期間で資金化できる資産を流動性準備として一定水準以上保有するよう定めることなどで、日々適切な資金繰り管理を実施しています。また、市場流動性リスクに対しては、各市場取引におけるポジション限度枠の設定により対応しています。

「リスク管理部市場リスクグループ」は、リスク管理部署として、流動性リスクに与えるさまざまな要因を特定・評

価するとともに、各種限度枠などの遵守状況についてモニタリングし、流動性リスクの増大を招かないよう努めています。

また、市場リスクと同様に、流動性リスクについても、「ALM委員会」の場に対応策を協議・決定しています。

なお、当行の資金繰りに影響を及ぼすような不測の事態が発生した場合も全行的に速やかに対処できるよう、業務継続計画を制定し、万全を期しています。

## オペレーショナル・リスク管理体制

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失が発生し得るリスクのことをいいます。

当行では、オペレーショナル・リス

クを、事務リスク(次頁)、システムリスク(次頁)、人的リスク、有形資産リスク、風評リスクに分類しています。人的リスクとは、職場の安全環境や差別行為などに起因して損失が発生するリスクをいい、有形資産リスクとは、建物・設備の毀損などにより損失が発生するリスクをいいます。また、風評リスクとは、評判の悪化などにより信用が低下することから損失が発生するリスクをいいます。

リスク管理体制については、各リスク所管部署(事務リスク：「事務企画部」、システムリスク：「システム部」、



人的リスク:「人事部」、有形資産リスク:「総務部」)を定めるとともに、リスク統括部署である「リスク管理部リスク統括グループ」の統括管理のもとに連携してリスク管理を行っています。なお、風評リスクについては、「リスク管理部リスク統括グループ」が直接管理し、また、各リスクに含まれる法務リスク及びコンプライアンスに係るリスクについては、各リスク所管部署と「コンプライアンス部」が連携して管理します。

また、頭取を委員長とした「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設置し、経営の直接関与のもと、オペレーショナル・リスク損失事象などに関する報告を受け管理方針を策定し(Plan)、管理規定類に則った実施(Do)、また評価・改善(Check & Action)していくという、「PDCAサイクル」により、問題点の改善・是正を行う管理体制を構築しています。この一連の「PDCAサイクル」による管理の実効性確保のため、当行では、リスクの内容を特定・評価・把握・管理し、かつ削減するための方策を策定して実施するというCSA(Control Self Assessment)を導入しています。CSAによる管理とは、当行で生じたオペレーショナル・リスク損失事象への対応だけでなく、他行や他業態で発生した損失事象を基に作成したシナリオに対し、当行の管理体制で十分かどうかを評価し、必要に応じて対策を打つこ

とで、未然にリスク顕在化を防止するというものです。

### 事務リスク管理体制

事務リスクとは、正確な事務を怠ったり、事故・不正などを起こす、またはお客さまに対する職務上の義務や説明などを怠ることによって損失を被るリスクです。

お客さまから信用を得るためには正確な事務処理が不可欠と考え、当行では「事務企画部」が中心となり、基本に則った厳正な事務を行い、事故の未然防止に努めています。

具体的には、業務毎に詳細な事務手順を示した事務基準を制定しているほか、現金・手形・通帳など重要物の厳正な取扱いの徹底、営業店や本部の事務管理体制の指導、事務水準向上のための研修を行っています。

また、各営業店で実施している自店検査についても、「事務企画部」がモニタリングや検証を実施することにより、事務の正確性確保と事務水準の向上に努めています。

監査体制としては、「監査部」がすべての営業店及び本部各部・室に原則として年1回以上立ち入り、基準に従って業務全般にわたる厳格な監査を実施しています。これらの結果を各営業店、部・室に遅滞なく通知するとともに、取締役会で定期的に報告し、業務改善に反映できる仕組みとしています。

### システムリスク管理体制

システムリスクとは、当行が保有している情報の漏洩や改ざん、コンピュータシステムの不正使用や停止・誤作動といった障害などに伴い損失を被るリスクです。

当行は、お客さまのお取引データなどさまざまな情報を保有しており、その情報を処理するためのシステムを構築しています。お客さまにさまざまなサービスを提供していくためにも、銀行業務におけるコンピュータシステムの役割は年々高まっており、システムリスクが顕在化した場合には、お客さまに多大なご迷惑をおかけすることにもなりかねません。このため、システムリスク管理の重要性は、ますます増大しているといえます。

当行では、「システム部」が中心となり、コンピュータシステムの安定稼働のためにさまざまな対策を講じています。具体的には、勘定系・情報系などの基幹システムについてはハードウェアや回線を二重化し、障害時には速やかにもう一方に切り替えて業務を継続できる仕組みとしているほか、各部署が個々に使用しているシステムを含めたすべてのコンピュータシステムについて、データの厳正な管理、不正アクセスやウイルスの侵入防止、さらには大規模災害など不測の事態に備えたコンティンジェンシープラン(危機管理計画)の整備など、防犯・防災には万全を期しています。

また、「監査部」がコンピュータシステム全般の監査を実施しています。

## 業務継続体制

以上のリスク管理体制に加えて、地震災害や新型インフルエンザの流行といった不測の緊急事態が発生した場合においても、金融システム機能の維持に必要な業務を継続すること、中断を余儀なくされた場合には速やかに復旧することを目的に、「リスク管理部リスク統括グループ」が中心となり、業務継続体制を整備しています。

また、その実効性向上を図るべく、計画的に訓練を実施しています。

## バーゼルIIへの対応

平成19年3月期より、バーゼルII（新しい自己資本比率規制）が適用開始となりました。バーゼルIIは、リスクに対する自己資本の充実度を計測する最低所要自己資本比率を「第1の柱」とし、銀行自身による自己資本戦略の策定及び監督当局による検証を「第2の柱」とし、ディスクロージャーの充実をつうじた市場規律の確保を「第3の柱」とする3つの柱から構成されています。また、所要自己資本の計算方法は、リスクの状況や管理手法に応じて銀行が選択します。

当行では、「内部管理の高度化をつうじて業容を拡大する」ことを基本方

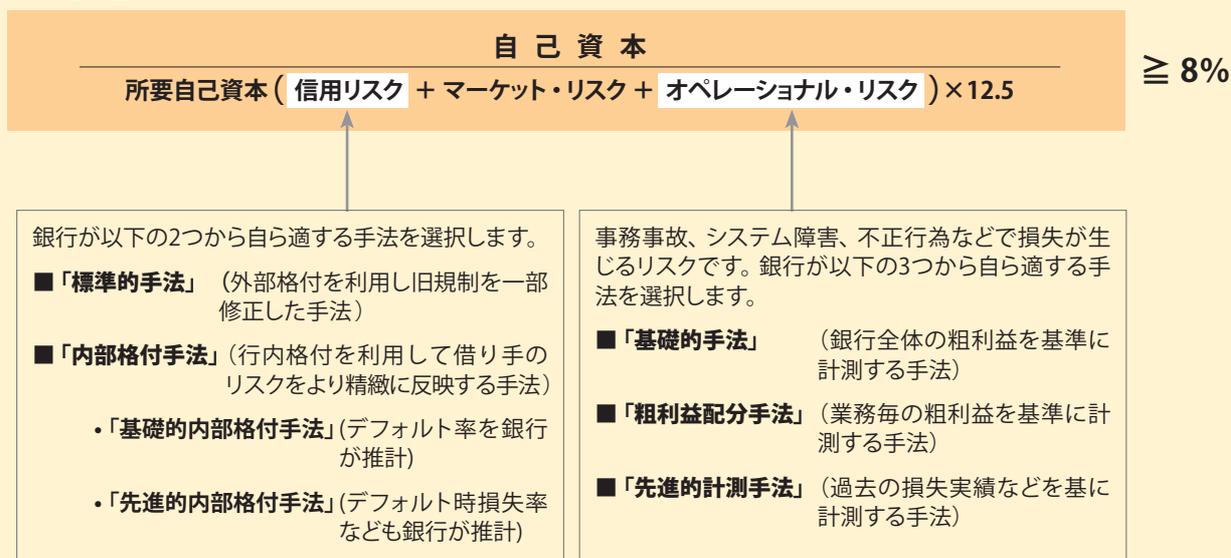
針とし、統合的なリスク管理体制高度化の一環として、バーゼルIIに対応しています。所要自己資本の計算では、信用リスクについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスクについては「粗利益配分手法」（いずれも監督当局による承認が必要な手法）を平成19年3月期より選択し、リスクをより精緻に自己資本比率に反映させています。

また、「第3の柱」として、本ディスクロージャー誌別冊「資料編 財務データ及び自己資本の充実の状況に係る説明資料」に、リスク管理の詳細（「内部格付制度」など）を含めた当行の自己資本の充実の状況を開示しています。

### バーゼルII 自己資本比率算出式

当行では、信用リスクについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスクについては「粗利益配分手法」を採用しています。

#### 国際統一基準行



# 店舗・キャッシュコーナー一覧 (平成22年6月30日現在)

地区	本・支店
県内	155 (特別出張所5、出張所12、仮想店舗2)
県外	17 (東京都12、大阪府1、埼玉県2、茨城県2)
海外	3 (ニューヨーク、香港、ロンドン)
計	175

- 海外駐在員事務所 1 (上海)
- 両替出張所 3

## 千葉県

### 千葉市

#### [中央区]

100	本店 [本店営業部]	千葉市中央区千葉港1-2 (千葉市役所隣)	〒260-0026 043-245-1111
025	京成駅前支店	千葉市中央区本千葉町2-13 (京成千葉中央駅正面)	〒260-0014 043-227-7351
004	県庁支店	千葉市中央区市場町1-1 (千葉県庁中庁舎東側2階)	〒260-0855 043-227-5361
006	蘇我支店	千葉市中央区南町2-10-10 (JR蘇我駅前通り)	〒260-0842 043-265-2241
026	千葉駅前支店	千葉市中央区富士見2-1-1 (JR千葉駅正面)	〒260-0015 043-227-8501
001	中央支店	千葉市中央区中央2-5-1 (千葉中央ツインビル2号館)	〒260-0013 043-222-8111
	中央支店千葉プラザ出張所 (ちばぎんコンサルティングプラザ千葉)	千葉市中央区富士見2-3-1 (千葉駅前大通り塚本大千葉ビル)	〒260-0015 043-227-5211
005	長洲支店	千葉市中央区長洲1-22-3 (千葉都市モノレール県庁前駅前)	〒260-0854 043-227-6421
076	本店営業部 千葉市役所出張所	千葉市中央区千葉港1-1 (千葉市役所1階)	〒260-0026 043-247-0991
034	松ヶ丘支店	千葉市中央区仁戸名町357-4 (松ヶ丘商店街中央)	〒260-0801 043-261-5421

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	イトーヨーカドー蘇我店	店1階
土	井上記念病院	病院1階ロビー
	がんセンター	千葉県がんセンター前
	県庁本庁舎	本庁舎5階
祝	JR蘇我駅西口	JR蘇我駅西口
祝	JR千葉駅	ペリエ千葉ペリエ2京成千葉駅側
祝	JR本千葉駅前	JR本千葉駅前
	千葉県警察本部	庁舎1階
	千葉市立青葉病院	病院1階ロビー
祝	千葉そごう2号	そごう千葉店オーロラモール4階
祝	千葉そごう3号	そごう千葉店本館8階
祝	千葉大学医学部附属病院	病院地下1階派出内
祝	千葉都市モノレール千葉駅	千葉都市モノレール千葉駅3階改札前
祝	千葉プラザ	ちばぎんコンサルティングプラザ千葉内
祝	千葉三越	地下2階プライダルセンター隣
祝	西千葉	JR西千葉駅北口前

#### 外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店 (T/Cの買取は、出張所、特別出張所を除く国内全店  
ただし成田空港(出)、同第二(出)、同第三(出)は取扱い可)
- … 一般店

#### 店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- 土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

祝	マルエツ蘇我南町店	店1階
祝	リブレ京成千葉寺店	店1階

#### [稲毛区]

003	稲毛支店	千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 (JR稲毛駅前海側)	〒263-0031 043-243-9191
036	稲毛支店 あやめ台特別出張所	千葉市稲毛区あやめ台1-13-101 (あやめ台団地内)	〒263-0052 043-253-6001
114	稲毛東口支店	千葉市稲毛区小仲台2-3-12 (JR稲毛駅東口サティ前)	〒263-0043 043-284-8111
063	中央支店 穴川特別出張所	千葉市稲毛区穴川13-1-18 (穴川十字路国道126号沿い)	〒263-0024 043-255-3811

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	ヴィルフォーレ稲毛	ヴィルフォーレ稲毛京成バス停前
	千葉大学	学生食堂1階
祝	マルエツみどり台店	1階入口前
祝	宮野木	京成団地バス停近く

#### [花見川区]

047	新検見川支店	千葉市花見川区花園1-7-12 (JR新検見川駅前通り)	〒262-0025 043-271-0131
002	幕張支店	千葉市花見川区幕張町5-470-1 (JR幕張駅前十字路)	〒262-0032 043-273-7111
113	幕張本郷支店	千葉市花見川区幕張本郷1-2-20 (JR・京成幕張本郷駅前)	〒262-0033 043-297-2011

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	イトーヨーカドー幕張店	1階入口前
祝	サミットストア花見川店	区役所隣店1階
祝	JR新検見川駅	JR新検見川駅改札前
祝	JR幕張駅北口駅前	JR幕張駅北口駅前
祝	ライフ宮野木店	県道実粉穴川線沿い店入口隣

#### [緑区]

092	鎌取支店	千葉市緑区おゆみ野3-2-9 (JR鎌取駅前)	〒266-0031 043-291-5611
106	とけ支店	千葉市緑区あすみが丘1-20-2 (JR土気駅前)	〒267-0066 043-294-8121
085	誉田支店	千葉市緑区誉田町2-24-18 (JR誉田駅前)	〒266-0005 043-291-0555

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	イオンおゆみ野ショッピングセンター	商業施設1階
祝	ジャスコ鎌取店	店1階
祝	せんだう土気店	駐車場内
	千葉県こども病院	こども病院前
祝	ヤオコーおゆみ野店	しのぼり公園バス停前

資 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店 (T/Cの買取は、出張所、特別出張所を除く国内全店  
ただし成田空港(出)、同第二(出)、同第三(出)は取扱可)

■ … 一般店

土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

### [美浜区]

071	新稲毛支店	千葉市美浜区高洲3-9-2 〒261-0004 (JR稲毛海岸駅前)	043-277-3011
040	本店営業部 幸町特別出張所	千葉市美浜区幸町2-24-27 〒261-0001 (国道14号沿い幸町団地内)	043-241-5335
111	幕張新都心支店	千葉市美浜区中瀬2-6 〒261-7102 (ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階)	043-297-7890
	幕張ローンプラザ (幕張新都心支店内)	千葉市美浜区中瀬2-6 〒261-7102 (ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階)	043-351-0131
065	真砂支店	千葉市美浜区真砂4-1-5 〒261-0011 (JR検見川浜駅前ショッピングセンターPIA 1階)	043-279-8111

#### 店舗外キャッシュコーナー

	キッツビル	ビル2階
	千葉市立海浜病院	病院1階ロビー
祝	千葉高洲	高洲第1団地内
祝	パティオス5番街	幕張ベイタウンパティオス5番街
祝	幕張メッセ	国際展示場中央エントランス奥
	幕張テクノガーデン	B棟2階
祝	マリンピア	JR稲毛海岸駅前マリンピア1階
祝	メッセ・アミューズ・モール	メッセ・アミューズ・モール1階

### [若葉区]

055	大宮台支店	千葉市若葉区大宮台1-12-5 〒264-0015 (大宮台団地バス停前)	043-266-4311
064	千城台支店	千葉市若葉区千城台西1-1-1 〒264-0004 (モノレール千城台北駅前)	043-236-1111
051	都賀支店	千葉市若葉区都賀3-14-3 〒264-0025 (JR・モノレール都賀駅前)	043-232-2551
061	みつわ台支店	千葉市若葉区みつわ台3-11-2 〒264-0032 (モノレールみつわ台駅前)	043-255-3131

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	小倉台	モノレール小倉台駅前
祝	桜木町	国道51号沿い市営霊園ななめ前
祝	西友都賀店	駐車場内
祝	東寺山ショッピングセンター	ショッピングセンター内
祝	ラパーク千城台	店1階

## 旭市

265	旭支店	旭市口827-1 〒289-2516 (塚前十字路)	0479-62-2111
-----	-----	-------------------------------	--------------

#### 店舗外キャッシュコーナー

	旭市役所	市役所1階
祝	旭ショッピングセンターサンモール	サンモール1階
土	旭中央病院	病院1階

## 我孫子市

007	我孫子支店	我孫子市本町2-2-16 〒270-1151 (JR我孫子駅前)	04-7182-3111
110	湖北支店	我孫子市湖北台1-18-1 〒270-1132 (JR湖北駅南口)	04-7187-3531

097	天王台支店	我孫子市柴崎台1-9-1 〒270-1176 (JR天王台駅北口)	04-7184-5351
-----	-------	--------------------------------------	--------------

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	アビクオーレ	JR我孫子駅前イトーヨーカドー1階
土	我孫子市役所	市役所正面入口横
祝	あびこショッピングプラザ	国道6号沿いエスパ3階
祝	布佐	県道千葉電ヶ崎線沿い

## いすみ市

244	大原支店	いすみ市大原8666 〒298-0004 (仲町通り)	0470-62-1211
245	長者支店	いすみ市岬町長者488-1 〒299-4616 (長者本通り)	0470-87-2431

## 市川市

011	市川支店	市川市市川1-7-12 〒272-0034 (JR市川駅前)	047-322-0161
089	市川支店 市川市役所出張所	市川市八幡1-1-1 〒272-0021 (市川市役所1階)	047-334-1568
046	行徳支店	市川市行徳駅前2-14-1 〒272-0133 (東西線行徳駅前)	047-397-7111
091	南行徳支店	市川市相之川4-8-5 〒272-0143 (東西線南行徳駅前)	047-358-4001
012	本八幡支店	市川市八幡2-5-8 〒272-0021 (ガレリア・サーラ1・2階)	047-322-0181
109	本八幡南支店	市川市南八幡4-17-2 〒272-0023 (JR本八幡南口駅前通り)	047-377-8751

#### 店舗外キャッシュコーナー

祝	市川大野駅前ビル	JR市川大野駅前ビル
祝	市川妙典サティ	1番街1階
祝	北方STハイツビル	市川税務署400m先ローソン隣ハイツビル1階
祝	京成国府台駅前	京成国府台駅前通り
祝	国分	県道鎌ヶ谷市川線沿い国分小学校近く
祝	JR市川駅	JR市川駅構内キオスク隣
祝	JR本八幡駅前パティオ	1階入口隣
祝	西友新浜店	東西線行徳駅前
	東京歯科大学市川総合病院	病院1階ロビー
祝	ニッケコルトンプラザ	2階シャトルバス乗り場前
祝	若宮	若栄会通り

## 市原市

203	姉崎支店	市原市姉崎484-1 〒299-0111 (JR姉ヶ崎駅前)	0436-61-1145
204	牛久支店	市原市牛久1210-1 〒290-0225 (小湊鉄道上総牛久駅前商店街)	0436-92-1211
202	五井支店	市原市五井中央西2-7-1 〒290-0081 (JR五井駅西口前)	0436-21-2141
132	ちはら台支店	市原市ちはら台西5-5-1 〒290-0143 (ちはら台公園向かい)	0436-76-0561
214	五井支店 市原市役所出張所	市原市国分寺台中央1-1-1 〒290-8501 (市原市役所1階)	0436-21-6611

216 辰巳台支店 市原市辰巳台東1-1-2 〒290-0003  
0436-74-5551

201 八幡支店 市原市八幡1059-22 〒290-0062  
0436-41-1331

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 アピタ市原店 1階入口
- 祝 泉台 泉台団地入口
- 祝 イトーヨーカドー姉崎店 店1階
- 祝 イトーヨーカドー市原店前 入口前
- 祝 馬立 国道297号線馬立新水神橋際
- 祝 桜台 桜台団地入口Aコープ前
- 祝 JR姉ヶ崎駅 JR姉ヶ崎駅西口
- 祝 JR五井駅東口 JR五井駅東口駅前
- 祝 スーパーたかはし 駐車場内
- 祝 せんだう国分寺台店 店入口右側
- 祝 せんだう千原台店 帝京平成短大前
- 祝 マックスバリュ辰巳台店 店1階
- 祝 ユニモちはら台 ユニモちはら台1階

印西市

285 印西支店 印西市大森3877 〒270-1327  
0476-42-3227

296 千葉ニュータウン支店 印西市中央南1-500 〒270-1340  
0476-46-1511

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イオン千葉ニュータウンショッピングセンター ジャスコ棟1階
- 印西市役所 市役所駐車場内
- 祝 印西牧の原駅 北総鉄道印西牧の原駅改札前
- 祝 小林 JR小林駅前
- 祝 滝野プラザ 滝野ショッピングモール沿い
- 祝 千葉ニュータウン中央駅北口 北口ロータリー
- 日本医科大学付属千葉北総病院 病院1階ロビー
- 祝 牧の原MORE フードコート脇

浦安市

013 浦安支店 浦安市北栄1-16-8 〒279-0002  
047-351-2141

072 新浦安支店 浦安市入船1-5-1 〒279-0012  
047-354-2011

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イクスピアリ 店2階
- 祝 イトーヨーカドー新浦安店 店1階
- 祝 JR舞浜駅 JR舞浜駅構内
- 祝 マルエツ浦安店前 市道大三角線沿いマルエツ前

柏市

008 柏支店 柏市中央1-1-1 〒277-0023  
04-7167-0111

081 柏支店柏市役所出張所 柏市柏5-10-1 〒277-0005  
04-7166-5390

柏支店柏プラザ出張所 柏市柏1-1-21 〒277-0005  
04-7160-1311

柏支店 柏市中央1-1-1 〒277-0023  
04-7163-7111

098 柏支店沼南出張所 柏市大津ヶ丘1-56-21 〒277-0921  
04-7191-6451

052 柏西口支店 柏市末広町5-19 〒277-0842  
04-7143-2221

028 柏西口支店 柏市豊四季台1-1-115 〒277-0845  
04-7143-6161

122 柏の葉キャンパス支店 柏市若柴174 〒277-0871  
04-7131-1971

087 花野井支店 柏市花野井681 〒277-0812  
04-7131-7121

059 増尾支店 柏市加賀3-24-15 〒277-0051  
04-7174-7111

074 南柏支店 柏市今谷上町45-1 〒277-0074  
04-7173-6111

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イオン柏ショッピングセンター 店1階
- 祝 いなげや南増尾店 北側駐車場
- 祝 柏駅前 JR柏駅東口柏そごう2階
- 祝 北柏駅前 JR北柏駅前
- 祝 東武ストア新柏店 東武野田線新柏駅前店隣
- 祝 光ヶ丘 東武光ヶ丘バス停前マツモトキヨシ内
- 祝 南柏駅西口 JR南柏駅西口
- 祝 ららぽーと柏の葉 店1階
- 祝 リブレ京成しいの木台店 駐車場側店入口
- 麗澤大学 大学構内研究室棟隣

勝浦市

242 勝浦支店 勝浦市墨名725-3 〒299-5225  
0470-73-1121

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 興津 JR上総興津駅前通り
- 国際武道大学 大学構内

香取市

282 小見川支店 香取市小見川268-1 〒289-0313  
0478-82-2131

283 佐原支店 香取市佐原イ586-5 〒287-0003  
0478-54-1211

店舗外キャッシュコーナー

- 小見川区事務所 区事務所1階ロビー
- 香取市役所 市役所入口前
- 祝 サワラシティ ショッピングモール1階

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店 (T/Cの買取は、出張所、特別出張所を除く国内全店  
ただし成田空港(出)、同第二(出)、同第三(出)は取扱不可)

■ … 一般店

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

## 鎌ヶ谷市

043 鎌ヶ谷支店 鎌ヶ谷市富岡2-1-1 〒273-0101  
(鎌ヶ谷中学校通り) 047-444-2111

### 店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イオン鎌ヶ谷ショッピングセンター 店1階
- 鎌ヶ谷市役所 市役所1階
- 祝 鎌ヶ谷大仏駅 新京成鎌ヶ谷大仏駅構内
- 祝 くぬぎ山 新京成くぬぎ山駅西口
- 祝 東武鎌ヶ谷駅 東武野田線鎌ヶ谷駅西口
- 祝 マツモトキヨシ鎌ヶ谷店 店入口前

## 鴨川市

231 天津支店 鴨川市天津1221-10 〒299-5503  
(国道128号沿い) 04-7094-0521

229 鴨川支店 鴨川市横渚941-4 〒296-0001  
(JR安房鴨川駅前) 04-7092-1211

### 店舗外キャッシュコーナー

- 鴨川市役所 入口正面
- 祝 ベイシア鴨川店 正面入口隣

## 木更津市

205 木更津支店 木更津市中央2-1-21 〒292-0067  
(本町通り) 0438-23-8181

212 木更津東支店 木更津市大和1-2-4 〒292-0805  
(JR木更津駅東口駅前通り) 0438-23-5281

### 店舗外キャッシュコーナー

- 祝 いなげや木更津請西店 店舗内入口付近
- 祝 かずさアカデミアパーク センター1階
- 木更津市役所 市役所2階ロビー
- 祝 清見台 清見台土地組合事務所前
- 祝 ジャスコ木更津店 駐車場内

## 君津市

213 君津支店 君津市東坂田1-2-13 〒299-1144  
(JR君津駅前) 0439-55-2511

206 久留里支店 君津市久留里市場182 〒292-0421  
(仲町通り) 0439-27-2511

### 店舗外キャッシュコーナー

- 祝 アピタ君津店 店舗入口
- 祝 いなげや君津店 駐車場入口
- 芙蓉会 JR上総松丘駅キャラの木クアセンター前

## 佐倉市

298 うすい支店 佐倉市王子台1-28-8 〒285-0837  
(京成臼井駅前) 043-462-1177

287 佐倉支店 佐倉市新町17 〒285-0023  
(新町商店街通り) 043-484-2131

289 志津支店 佐倉市上志津1656-31 〒285-0846  
(京成志津駅前通り) 043-487-1231

292 ユーカリが丘支店 佐倉市ユーカリが丘3-1-7 〒285-0858  
(京成ユーカリが丘駅北口) 043-461-8111

### 店舗外キャッシュコーナー

- 祝 いなげや佐倉店 駐車場内
- 祝 臼井駅北口 京成臼井駅北口ロータリー
- 祝 勝田台駅北口駅前 京成勝田台駅北口前
- 祝 佐倉市役所 市役所駐車場内
- 祝 JR佐倉駅南口 JR佐倉駅南口ロータリー
- 祝 聖隷佐倉市民病院 病院1階ロビー
- 祝 トウス京成佐倉店 駐車場内
- 土 東邦大学佐倉病院 病院1階ロビー
- 祝 ユーカリが丘駅南口 スカイプラザステーションタワー2階
- 祝 レイクピアウスイ 京成臼井駅前ジャスコ1階南側入口
- 祝 山万ビオトピア・プラザ 1階入口

## 山武市

261 成東支店 山武市津辺289-5 〒289-1345  
(JR成東駅前通り) 0475-82-2511

### 店舗外キャッシュコーナー

- 祝 オライはすぬま 道の駅オライはすぬまレストラン前
- 山武市役所 市役所入口
- 松尾支所 支所庁舎前
- 祝 ラパーク成東店 店1階
- 祝 ランドローム山武店 店舗入口横

## 白井市

083 白井支店 白井市富士50-38 〒270-1432  
(木下街道白井開拓バス停前) 047-444-8111

### 店舗外キャッシュコーナー

- 祝 白井市役所 市役所隣

## 匝瑳市

263 八日市場支店 匝瑳市八日市場イ2470 〒289-2144  
(西本町通り) 0479-72-1241

### 店舗外キャッシュコーナー

- 匝瑳市役所 市役所入口

## 袖ヶ浦市

215 袖ヶ浦支店 袖ヶ浦市福王台1-12-1 〒299-0261  
(JR袖ヶ浦駅前福王台入口) 0438-62-8181

### 店舗外キャッシュコーナー

- 袖ヶ浦市役所 市役所入口横
- 祝 長浦駅前 JR長浦駅前通り

## 館山市

224 館山支店 館山市北条1823 〒294-0045  
(銀座通り) 0470-22-4111

225 館山支店 館山市館山1026 〒294-0036  
(下町十字路) 0470-22-2206

223 那古船形支店 館山市船形285-1 〒294-0056  
(JR那古船形駅前県道十字路) 0470-27-3311

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 オオヤスーパーセンター館山店 入口横
- 館山市役所 市役所正面入口横
- 祝 ロックシティ館山 ショッピングセンター1階

銚子市

- 266 銚子支店 銚子市新生町1-47-1 〒288-0056 (新生通り) 0479-22-2400

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イオン銚子ショッピングセンター モール専門店1階
- 祝 銚子駅 JR銚子駅前
- 銚子市役所 市役所1階

東金市

- 250 東金支店 東金市東金1060-6 〒283-0802 (JR東金駅入口バス停前) 0475-54-1151

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 浅井病院 浅井病院駐車場入口
- 土 城西国際大学 大学構内学生ホール前
- 祝 東金サンピア 店2階
- 東金市役所 市役所1階
- 祝 東金レイクサイドヒル スーパーカワグチ隣

富里市

- 295 富里支店 富里市七栄651-96 〒286-0221 (富里市役所通り) 0476-93-9121

店舗外キャッシュコーナー

- 富里市役所 市役所正面入口右側

流山市

- 079 江戸川台支店 流山市江戸川台西2-4-1 〒270-0115 (東武野田線江戸川台駅前) 04-7154-1411
- 126 流山おおたかの森支店 流山市市野谷665-40 〒270-0137 (東深井市野谷線沿い) 04-7158-2710
- 049 流山支店 流山市流山2-316-1 〒270-0164 (総武流山電鉄流山駅前県道沿い) 04-7158-2511
- 054 初石支店 流山市西初石3-1447-15 〒270-0121 (東武野田線初石駅前) 04-7153-2111
- 108 南流山支店 流山市南流山1-8-1 〒270-0163 (JR南流山駅前) 04-7150-2461

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イトーヨーカドー流山店 総武流山電鉄平和台駅前店1階
- 祝 コープ東深井 流山街道沿い
- 祝 つくばエクスプレス南流山駅 つくばエクスプレス南流山駅改札口前
- 祝 東武江戸川台駅東口 東武野田線江戸川台駅東口駅前
- 祝 流山おおたかの森ショッピングセンター ショッピングセンター1階
- 流山市役所 市役所1階ロビー
- 祝 マルエツ初石店 東武野田線初石駅近くマルエツ隣

習志野市

- 016 津田沼支店 習志野市津田沼5-12-4 〒275-0016 (京成津田沼駅前) 047-452-2111
- 038 習志野袖ヶ浦支店 習志野市袖ヶ浦3-5-3 〒275-0021 (袖ヶ浦団地入口) 047-452-1261
- 078 実籾支店 習志野市実籾5-3-27 〒275-0002 (京成実籾駅前通り) 047-478-7171

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イトーヨーカドー津田沼店 店2階
- 祝 イトーヨーカドー東習志野店 店1階
- 祝 京成津田沼駅 京成津田沼駅改札前
- 祝 JR津田沼駅 JR津田沼駅北口広場バス停前
- 習志野市役所 市役所1階新館通路
- 祝 マルエツ大久保駅前店 京成大久保駅前
- 祝 谷津 京成谷津駅前

成田市

- 286 成田支店 成田市花崎町536 〒286-0033 (JR成田駅前通り) 0476-22-2511
- 300 成田空港支店 成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル2階) 0476-33-1421
- 成田空港支店 成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル1階) 0476-34-6065
- 成田空港支店 成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階制限エリア内) 0476-34-6060
- 成田空港支店 成田市三里塚字御料牧場1-1 〒282-0011 (成田国際空港第1旅客ターミナルビル北ウイング4階) 0476-33-2930
- 290 成田西支店 成田市赤坂2-1-15 〒286-0017 (ボンベルタ百貨店隣) 0476-26-3531

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イオン成田ショッピングセンター 専門店モール1階
- 祝 下総支所 支所駐車場内
- 祝 ジャスコイオン成田店 店1階
- 大栄支所 支所入口前
- 祝 成田国際空港第1ターミナル北ウイング 第1ターミナルビル北ウイング4階
- 祝 成田国際空港第1ターミナル南ウイング 第1ターミナルビル南ウイング4階
- 祝 成田国際空港第2ターミナル 第2ターミナルビル1階
- 成田市役所 市役所1階
- 祝 成田ユアエルム 京成公津の杜駅前店1階
- 祝 ボンベルタ 店4階
- 祝 ヨークマート成田店 駐車場内

野田市

- 075 川間支店 野田市尾崎811-29 〒270-0235 (東武野田線川間駅前) 04-7129-6011
- 093 関宿支店 野田市東宝珠花545-2 〒270-0226 (いちいのホール入口バス停前) 04-7198-4411

資 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店 (T/Cの買取は、出張所、特別出張所を除く国内全店  
ただし成田空港(出)、同第二(出)、同第三(出)は取扱不可)

■ … 一般店

土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

009 野田支店 野田市野田350-11 〒278-0037  
(仲町消防会館前) 04-7124-4111

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 いなげや野田みずき店 店舗内
- 祝 大殿井 電建住宅団地入口
- 祝 清水公園 東武野田線清水公園駅前
- 祝 ジャスコノア店 1階郵便局前
- 関宿支所 支所前
- 野田市役所 市役所1階
- 祝 ロックタウン野田七光台 マックスバリュ隣

富津市

209 大佐和支店 富津市岩瀬1056-1 〒293-0043  
(大貴岩瀬橋際) 0439-65-0661

207 富津支店 富津市大堀1-1-2 〒293-0001  
(JR青堀駅前通り) 0439-87-1121

211 湊支店 富津市湊212-1 〒299-1607  
(湊町バス停前) 0439-67-0611

店舗外キャッシュコーナー

- 富津市役所 市役所1階当行派出隣
- 祝 富津ショッピングセンター センター3階
- 祝 富津西部 東町商店街内

船橋市

067 小室支店 船橋市小室町1157 〒270-1471  
(北総鉄道小室駅前) 047-457-1111

027 高根台支店 船橋市高根台1-2-1 〒274-0065  
(新京成高根公園駅前) 047-466-0121

030 津田沼駅前支店 船橋市前原西2-19-1 〒274-0825  
(JR津田沼駅前) 047-472-6141

014 中山支店 船橋市本中山1-10-5 〒273-0035  
(JR下総中山駅前十字路) 047-334-1145

037 習志野台支店 船橋市習志野台3-2-1 〒274-0063  
(新京成北習志野駅前) 047-466-6151

029 西船橋支店 船橋市西船4-23-13 〒273-0031  
(JR西船橋駅前) 047-434-3311

062 はざま支店 船橋市芝山3-10-7 〒274-0816  
(芝山団地内) 047-464-6961

084 二和向台支店 船橋市二和東6-17-37 〒274-0805  
(新京成二和向台駅前商店街) 047-449-1111

015 船橋支店 船橋市本町3-3-4 〒273-0005  
(本町通り商店街) 047-422-4161

069 船橋支店 船橋市湊町2-10-25 〒273-0011  
船橋市役所出張所 (船橋市役所1階) 047-436-2777

058 船橋北口支店 船橋市本町7-12-24 〒273-0005  
(JR船橋北口駅前通り) 047-424-3151

船橋北口支店船橋プラザ出張所 船橋市本町7-12-23 〒273-0005  
(船橋北口支店横) (ちばぎんコンサルティングプラザ船橋) 047-424-1931

096 薬台支店 船橋市薬台6-1-1 〒274-0077  
(新京成薬園台駅ビル1階) 047-468-0311

店舗外キャッシュコーナー

- 祝 イケア船橋 店1階
- 祝 ウェルシア薬局船橋田喜野井店 店1階
- 祝 京成船橋駅西口 西口改札前
- 祝 コーブ薬台 駐車場内
- 祝 新京成習志野駅前 新京成習志野駅前スリーエフ隣
- 祝 JR西船橋駅 JR西船橋駅構内武蔵野線通路
- 祝 高根木戸駅前 新京成高根木戸駅前
- 祝 滝不動 新京成滝不動駅前
- 祝 東武百貨店船橋店 東武百貨店2階
- 祝 原木中山駅前 東西線原木中山駅前サンクス隣
- 祝 東船橋駅前 JR東船橋駅南口ロータリー角
- 祝 船橋行田 行田団地商店街
- 船橋市立医療センター センター玄関隣
- 祝 前原 新京成前原駅前
- 祝 馬込沢駅前 東武野田線馬込沢駅西側
- 祝 三咲駅 新京成三咲駅前
- 祝 ヨークマート夏見台店 店1階
- 祝 ららぽーと ららぽーと内1階

松戸市

102 鎌ヶ谷支店 松戸市六実4-3-1 〒270-2204  
六実出張所 (東武野田線六実駅バス停前) 047-386-1175

042 小金原支店 松戸市小金原6-1-1 〒270-0021  
(小金原団地・小金原病院隣) 047-341-4115

101 五香支店 松戸市常盤平5-19-1 〒270-2261  
(新京成五香駅西口ビル内) 047-384-2021

066 新松戸支店 松戸市新松戸1-361-2 〒270-0034  
(JR新松戸駅前) 047-343-5101

053 高塚支店 松戸市高塚新田158-41 〒270-2222  
(高塚入口バス停そば) 047-391-5221

031 常盤平支店 松戸市常盤平1-29-3 〒270-2261  
(新京成常盤平駅ビル内) 047-388-1231

010 松戸支店 松戸市本町7-10 〒271-0091  
(JR松戸駅西口) 047-364-2101

077 松戸支店 松戸市根本387-5 〒271-0077  
松戸市役所出張所 (松戸市役所1階) 047-368-7621

056 松飛台支店 松戸市松飛台192-1 〒270-2214  
(松飛台工業団地入口) 047-386-7111

039 馬橋支店 松戸市馬橋107 〒271-0051  
(JR馬橋駅前) 047-341-2101

057 矢切支店 松戸市三矢小台3-2-1 〒271-0087  
(上矢切バス停前) 047-365-2181

068 八柱支店 松戸市日暮1-3-1 〒270-2253  
(新京成八柱駅・JR新八柱駅前) 047-385-3131

店舗外キャッシュコーナー

祝	北松戸駅前	JR北松戸駅東口駅前
	千葉大学園芸学部	緑風会館内
祝	八ヶ崎	あずまバス停前
土	松戸市立病院	病院1階ロビー
祝	松戸東口	JR松戸駅東口前
祝	馬橋駅西口	馬橋駅西口マツモトキヨシ隣

南房総市

226	白浜支店	南房総市白浜町白浜2696-1 千295-0102 (白浜バス停前)	0470-38-4111
227	千倉支店	南房総市千倉町北朝夷2798 千295-0011 (北千倉バス停前)	0470-44-1511
228	和田支店	南房総市和田町和田403-1 千299-2704 (和田バス停前)	0470-47-3311

店舗外キャッシュコーナー

	千倉支所	支所入口左
	南房総市役所	駐車場内

茂原市

248	茂原支店	茂原市茂原365-1 千297-0026 (茂原銀座通り)	0475-24-2111
252	茂原東支店	茂原市町保1-10 千297-0022 (JR茂原駅前)	0475-24-6611
255	茂原南支店	茂原市千代田町2-3-2 千297-0023 (JR茂原駅南口千代田通り)	0475-22-1855

店舗外キャッシュコーナー

祝	カインズホーム茂原店	国道128号沿い店入口
祝	ジャスコ茂原店	駐車場側入口横
祝	ホームック茂原店	県道茂原線沿い店入口
祝	茂原市役所	市役所正面コートリー横
祝	茂原ショッピングプラザ	ケーヨーD2入口横

八街市

288	八街支店	八街市八街ほ238-37 千289-1115 (JR八街駅前通り)	043-443-2011
-----	------	--------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	古谷プラザ	駐車場内
祝	マックスバリュ八街店	1階入口前
	八街市役所	市役所駐車場内
祝	ランドマーク八街店	正面入口隣

八千代市

035	大和田支店	八千代市大和田297-20 千276-0045 (京成大和田駅前通り)	047-484-8111
041	勝田台支店	八千代市勝田台2-4-3 千276-0023 (京成勝田台駅前十字路)	047-483-1311
112	新八千代支店	八千代市ゆりのき台4-1-10 千276-0042 (東葉高速鉄道八千代中央駅前)	047-486-6111

045	八千代支店	八千代市八千代台西1-7-3 千276-0034 (京成八千代台駅西口駅前通り)	047-483-2211
048	八千代緑が丘支店	八千代市緑が丘1-1-1 千276-0049 (東葉高速鉄道八千代緑が丘駅前)	047-450-1311

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン八千代緑が丘ショッピングセンター	店1階駐車場脇
祝	イトーヨーカドー八千代店	店1階
祝	京成勝田台駅	駅地下通路売店街内
祝	京成八千代台駅	駅東口
祝	高津	高津団地ショッピングセンター内
土	東京女子医科大学八千代医療センター	1階ロビー
	八千代市役所	市役所1階入口右
祝	八千代台ビル	中央証券八千代支店1階入口前

四街道市

301	四街道支店	四街道市鹿渡2001-8 千284-0003 (JR四街道駅前通り)	043-422-1511
-----	-------	---------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	旭ヶ丘	旭ヶ丘商店街
祝	イトーヨーカドー四街道店	店1階
祝	長崎屋四街道店	1階入口
祝	四街道市役所	市役所入口隣

安房郡

222	鋸南支店	安房郡鋸南町竜島847-1 千299-2118 (JR安房勝山駅前通り)	0470-55-1611
-----	------	---	--------------

夷隅郡

246	大多喜支店	夷隅郡大多喜町桜台63 千298-0213 (桜台三ツ角)	0470-82-3111
243	御宿支店	夷隅郡御宿町須賀505-6 千299-5106 (JR御宿駅前通り交差点)	0470-68-2321

店舗外キャッシュコーナー

祝	おおたきショッピングプラザ	店1階
---	---------------	-----

印旛郡

293	安食支店	印旛郡栄町安食2473-2 千270-1516 (田中興人住宅入口成田街道沿い)	0476-95-2111
297	酒々井支店	印旛郡酒々井町中央1-29-7 千285-0922 (JR酒々井駅西側)	043-496-1221

店舗外キャッシュコーナー

	酒々井町役場	町役場駐車場入口隣
祝	ナリタヤ食彩館	正面入口左側

香取郡

284	神崎支店	香取郡神崎町神崎本宿2065 千289-0221 (河岸通り)	0478-72-2331
281	笹川支店	香取郡東庄町笹川1679-3 千289-0601 (東庄交番100m先)	0478-86-1125

資 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店 (T/Cの買取は、出張所、特別出張所を除く国内全店  
ただし成田空港(出)、同第二(出)、同第三(出)は取扱不可)

■ … 一般店

土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

264 多古支店 香取郡多古町多古2703 〒289-2241  
0479-76-5111

店舗外キャッシュコーナー

多古町役場 町役場正面入口前

山武郡

249 大網支店 山武郡大網白里町駒込444-1 〒299-3235  
0475-72-1181

251 九十九里支店 山武郡九十九里町片貝3516-1 〒283-0104  
0475-76-4171

262 横芝支店 山武郡横芝光町横芝1339 〒289-1732  
0479-82-1221

店舗外キャッシュコーナー

大網白里ショッピングセンター センター1階

大網白里町役場 町役場入口

九十九里町役場 町役場入口

サビア横芝 店1階

芝山町役場 町役場入口

ベシア大網白里店 店舗入口横

横芝光町役場 役場庁舎前

長生郡

247 一宮支店 長生郡一宮町一宮2956-1 〒299-4301  
0475-42-3611

店舗外キャッシュコーナー

一宮町役場 町役場1階

東京都

017 秋葉原支店 千代田区岩本町3-10-1 〒101-0032  
03-3863-2151

120 葛西支店 江戸川区中葛西5-34-13 〒134-0083  
03-5675-4021

葛西支店 江戸川区船堀3-7-13 〒134-0091  
船堀法人営業所 (ヴァンティアンビル4階)  
03-5679-5460

024 金町支店 葛飾区金町6-2-1 〒125-0042  
03-3607-4121

032 錦糸町支店 墨田区江東橋2-13-7 〒130-0022  
03-3633-7011

023 小岩支店 葛飾区新小岩1-53-10 〒124-0024  
03-5662-9481

115 篠崎支店 江戸川区篠崎町7-27-23 〒133-0061  
03-5243-1501

020 新宿支店 新宿区西新宿2-4-1 〒163-0802  
03-3344-1661

123 千住支店 足立区千住1-4-1 〒120-0034  
03-5284-1051

018 東京営業部 中央区日本橋室町1-5-3 〒103-0022  
03-3270-8351

124 深川支店 江東区富岡2-1-9 〒135-0047  
03-5639-2451

107 みずえ支店 江戸川区南篠崎町2-10-7 〒133-0065  
03-3698-8561

店舗外キャッシュコーナー

JR小岩駅南口 小岩駅南口サンロード沿い

都営地下鉄船堀駅 都営地下鉄新宿線船堀駅改札前

大阪府

401 大阪支店 大阪市中央区本町4-1-7 〒541-0053  
06-6261-3531

埼玉県

野田支店 越谷市南越谷1-17-2 〒343-0845  
越谷法人営業所 (朝日生命越谷ビル7階)  
048-961-2101

121 八潮駅前支店 八潮市大字大瀬780-1 〒340-0822  
048-994-4370

茨城県

128 神栖支店 神栖市神栖1-16-30 〒314-0143  
0299-95-5251

131 守谷支店 守谷市中央1-23-9 〒302-0115  
0297-46-1101

海外支店

451 ニューヨーク支店 TEL: 1-212-354-7777  
1133 Avenue of Americas, 15th Floor, New York,  
N.Y.10036, U.S.A.

452 香港支店 TEL: 852-2840-1222  
Unit 2510, One Pacific Place, 88 Queensway, Hong Kong

454 ロンドン支店 TEL: 44-20-7315-3111  
3rd Floor, Atlas House, 1 King Street, London EC2V 8AU, U.K.

海外駐在員事務所

上海駐在員事務所 TEL: 86-21-6278-0482  
中華人民共和国 上海市延安西路2201號 上海国際貿易中心 707室

銀行代理店

銀行代理業者の原簿

本原簿については、銀行法第52条の60第1項及び同法施行規則第34条の64第1項の規定に基づくものです。

記

銀行代理業者の商号	東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 株式会社セブン銀行 代表取締役社長 二子石 謙輔		
銀行代理業者の内容	(1)預金又は定期預金等の受入れを内容とする契約の締結の代理又は媒介 (2)資金の貸付け又は手形の割引を内容とする契約の締結の代理又は媒介 (3)為替取引を内容とする契約の締結の代理又は媒介		
銀行代理業者を営む営業所の名称及び所在地	千葉県千葉市中央区川崎町52番地7 イトーヨーカドー蘇我店出張所	千葉県八千代市村上山1丁目3番地1 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー八千代店出張所	東京都江戸川区東葛西九丁目3番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー葛西店出張所
銀行代理業者の開始年月日	平成18年5月17日	平成18年10月2日	平成21年12月7日

振込専用支店として「ひまわり第一支店」「ひまわり第二支店」があります。  
なお、振込専用支店は、窓口業務などの取扱いはございません。

# 主な手数料一覧 (平成22年6月30日現在)

## ATM利用手数料

下記手数料には、消費税相当額が含まれています。

### 1) 当行ATM・CD

	平日	0:00	8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	19:00	21:00	23:00
当行カードによる引出、振込、税金・各種料金払込	平日		105円	無料				105円			
	土曜・祝日	105円									
	日曜	105円									
提携カードによる引出、振込	平日		210円	105円				210円			
	土曜・日曜・祝日	210円									
	平日		210円	105円				210円			
ゆうちょ銀行カードによる引出	平日		210円	105円				210円			
	土曜	210円									
	日曜・祝日	210円									

\*店舗によりご利用時間が異なります。 \*当行カードのご利用について、ポイントサービス「ひまわり宣言」及び本体発行クレジットカードによる割引を実施しています。  
\*振込には別途振込手数料が必要となります。 \*引出にはカードローンの利用を含みます。

### 2) コンビニATM

(E-net ATM・ローソンATM・セブン銀行ATM)

	平日	0:00	8:45	18:00	19:00	24:00
当行カードによる引出・預入・振込	平日		210円	105円		210円
	土曜・祝日	210円				
	日曜	210円				

\*店舗によりご利用時間が異なります。また、一部ATMが設置されていない店舗があります。 \*ポイントサービス「ひまわり宣言」及び本体発行クレジットカードによる割引を実施しています。  
\*日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなります。 \*振込には別途振込手数料が必要となります。なお、当行宛の振込はすべて当行本支店扱いとなります。\*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。 \*法人カードによる預入はお取扱いしていません。

### 3) ゆうちょ銀行ATM・CD

	平日	0:00	0:30	8:45	18:00	19:00	23:30
当行カードによる引出	平日		210円	105円		210円	
	土曜	210円					
	日曜・祝日	210円					

\*店舗によりご利用時間が異なります。 \*日曜・祝日の19:00～翌日8:00まではご利用いただけません。 \*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。  
\*ポイントサービス「ひまわり宣言」及び本体発行クレジットカードによる割引を実施しています。

### 4) ビューアルutte(JR東日本)ATM

	平日	0:05	8:45	18:00	19:00	23:55
当行カードによる引出	平日		210円	105円		210円
	土曜・祝日	210円				
	日曜	210円				

\*店舗によりご利用時間が異なります。 \*日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなります。 \*カードローンはご利用いただけません。  
\*ポイントサービス「ひまわり宣言」及び本体発行クレジットカードによる割引を実施しています。

### 5) イオン銀行ATM

	平日	0:00	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出	平日		210円	105円			210円	
	土曜・日曜・祝日	210円						

\*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。 \*ポイントサービス「ひまわり宣言」及び本体発行クレジットカードによる割引を実施しています。

### 6) 横浜銀行・東京都民銀行・常陽銀行・武蔵野銀行・筑波銀行ATM

	平日	0:00	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出・振込	平日		105円	無料			105円	
	土曜・日曜・祝日	105円						

\*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。 \*振込の際は、別途振込手数料がかかります。  
\*ポイントサービス「ひまわり宣言」及び本体発行クレジットカードによる割引は行っていません。

## 振込手数料

(1件あたり)

利用区分		同一店宛	当行本支店宛	他行宛
窓口ご利用の場合	電信扱	3万円以上	420円	840円
		3万円未満	210円	630円
	文書扱	3万円以上	—	840円
		3万円未満	—	630円
ATMご利用の場合(キャッシュカード扱い)	電信扱	3万円以上	無料	210円
	3万円未満	無料	105円	210円
ATMご利用の場合(現金扱い)	電信扱	3万円以上	315円	630円
	3万円未満	105円	105円	420円
テレホンバンキング、インターネットバンキング、モバイルバンキング(無人対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	無料
	3万円未満	無料	無料	210円
テレホンバンキング(オペレーター対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	210円
	3万円未満	無料	105円	210円
エレクトロニック・バンキング(EB)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	630円
	1万円以上3万円未満	無料	105円	420円
	1万円未満	無料	105円	315円
MT・FDご利用の場合	電信扱	3万円以上	210円	630円
	1万円以上3万円未満	105円	105円	420円
	1万円未満	105円	105円	315円

\*キャッシュカードによるATMでのお振込には、別途ATM利用手数料が必要となります。 \*「E-net ATM」「ローソンATM」「セブン銀行ATM」での当行宛のお振込は、すべて当行本支店扱いとなります。

## 定額自動送金手数料

### (1)取扱手数料

1回	52.5円
----	-------

\*「1回あたり手数料(消費税込)×送金回数」にて算出します(1円未満切り捨て)。

### (2)振込手数料

	同一店宛	当行本支店宛	他行宛
3万円以上	210円	210円	630円
3万円未満	105円	105円	420円

## 金利選択型住宅ローン(ベストチョイス21)繰上返済等手数料

	変動金利期間中	固定金利期間中	固定金利期間終了時
一部繰上返済	5,250円	21,000円	5,250円
全額繰上返済	5,250円	31,500円	5,250円
条件変更(上記以外)	5,250円	5,250円	5,250円
金利選択時の手数料	5,250円 (変動金利から固定金利に変更する場合のみ)		

## 両替機利用手数料

両替機利用カード	1枚	年間12,600円
----------	----	-----------

\*両替機での包装硬貨へのご両替の際に、「両替機利用カード」が必要となります。

\*紙幣・バラ硬貨へのご両替につきましては、無料でご利用いただけます(両替機利用カードは必要ございません)。

## 窓口両替手数料

(1件あたり)

両替枚数	1~49枚	50~1,000枚	1,001~2,000枚	2,001枚以上
手数料	無料	315円	630円	1,000枚毎に315円を 加算

\*お客さまがご持参された紙幣・硬貨の合計枚数とお持ち帰りになる紙幣・硬貨の合計枚数のいずれか多い方の枚数が対象となります。

\*窓口での現金によるご預金のお引出しの際(集配金の際を含む)に金種をご指定される場合、ご指定の紙幣・硬貨の合計枚数に応じて、窓口での両替手数料と同額の手数料をお支払いいただきます。

\*同一金種への交換(新券への交換、汚損した現金の交換、記念硬貨の交換を含む)につきましては、手数料は無料です。

## 手形・小切手帳発行手数料

一般当座小切手帳	1冊(50枚綴)	630円
約束手形帳・為替手形帳	1冊(50枚綴)	1,050円
ホームチェック	1冊(20枚綴)	315円
マル専約束手形	手形用紙(1枚)	525円
	取扱手数料(1契約)	3,150円

## 代金取立手数料

(1通あたり)

同一交換*	本支店払	315円
	他行払	315円
県外交換*	本支店払	630円
	他行払	735円
個別取立	本支店払	735円
	他行払(普通扱)	945円
	他行払(至急扱)	1,050円

\*窓口等で即時入金する3日券扱いの手形・小切手の取立については無料です。

## ICキャッシュカード発行手数料

ICキャッシュカード(単体型)*	1枚	発行時1,050円
ICキャッシュ/クレジット一体型 (スーパーカード一体型)		無料

\*ポイントサービス「ひまわり宣言」による割引を実施しています。

## 貸金庫・セーフティーケース手数料

種類	高さ	平日のみご利用できるタイプ			365日ご利用 できるタイプ
		1ヵ月払	6ヵ月払	6ヵ月払	6ヵ月払
自動貸金庫	6cm以下	1,365円	7,980円	9,870円	
	6cm超8cm以下	1,575円	9,240円	11,130円	
	8cm超10cm以下	1,785円	10,500円	12,390円	
	10cm超12cm以下	1,995円	11,760円	13,650円	
	12cm超16cm以下	2,415円	14,280円	16,170円	
	16cm超20cm以下	2,835円	16,800円	18,690円	
本貸金庫		年額 7,350円~62,160円			
簡易貸金庫		年額 9,450円			
セーフティーケース		年額 6,300円			
簡易セーフティーケース		1個1回 1,575円			

\*365日ご利用できるタイプの使用料支払方法は、6ヵ月払のみです。

\*コンサルティングプラザに設置されている自動貸金庫の使用料は平日タイプのものとなります。

## 発行・再発行手数料

自己宛小切手発行手数料	1枚	525円	
残高証明書発行手数料	1通	継続発行分	315円
		随時発行分	1,050円
		監査法人向	3,150円
再発行に関する手数料	通帳1冊	1,050円	
	キャッシュカード・ICキャッシュカード・ ローンカード・両替機利用カード・ 自動貸金庫ボックスカード	1,050円	

# 役員一覧 (平成22年6月29日現在)

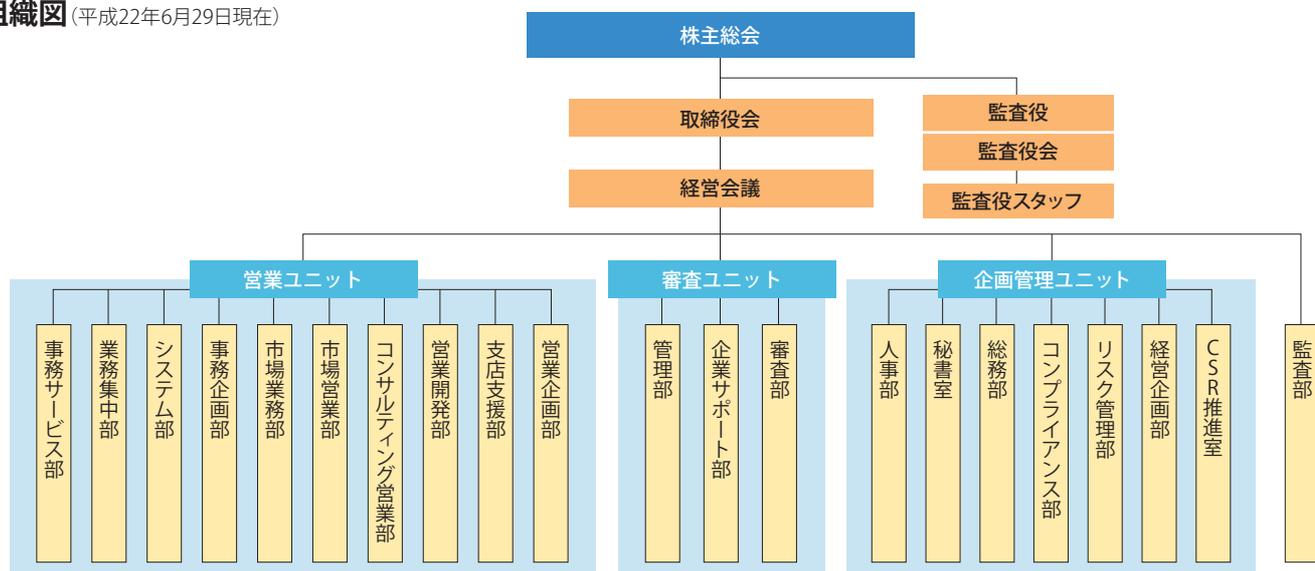
取締役頭取  
(代表取締役)  
**佐久間 英利**

取締役専務執行役員  
(代表取締役)  
**渡邊 勝彦**

取締役専務執行役員  
(代表取締役)  
**伊東 正**

取締役	監査役	執行役員
取締役専務執行役員 椎津正久	常勤監査役 鹿島哲博	常務執行役員 中嶋芳郎
取締役常務執行役員 市原克巳	常勤監査役 猿橋幸男	執行役員 栗原和保
取締役常務執行役員 須田孝	常勤監査役 瀬尾純一郎	執行役員 大久保寿一
取締役常務執行役員 小池哲也	監査役 左官治郎	執行役員 宮沢孝幸
取締役常務執行役員 花島恭一	監査役 田邊英夫	執行役員 坂間好展
取締役執行役員 森本昌雄		執行役員 鈴木政彦
		執行役員 木村理
		執行役員 久保健裕
		執行役員 吉野

## 組織図 (平成22年6月29日現在)



## 索引

本誌 別冊

本誌 別冊

## 単体情報 銀行法施行規則第19条の2

1. 概況及び組織に関する事項		
(1)経営の組織	49	
(2)大株主一覧		33
(3)役員	49	
(4)店舗一覧	39~46	
2. 主要な業務の内容	27	
3. 主要な業務に関する事項		
(1)営業の概況		1~4
(2)主要な経営指標の推移		4
経常収益、経常利益または経常損失、当期純利益または当期純損失、資本金及び発行済株式の総数、純資産額、総資産額、預金残高、貸出金残高、有価証券残高、単体自己資本比率、配当性向、従業員数、信託報酬、信託財産額、信託勘定貸出金残高、信託勘定有価証券残高		
(3)業務に関する指標		
①主要な業務の状況を示す指標		
ア. 業務粗利益・業務粗利益率		35
イ. 資金運用収支、役員取引等収支等		35
ウ. 資金運用勘定・調達勘定の平均残高等、資金利ざや		36、50
エ. 受取利息・支払利息の増減		36
オ. 経常利益率		50
カ. 当期純利益率		50
②預金に関する指標		
ア. 預金科目別残高		37
イ. 定期預金の残存期間別残高		37
③貸出金等に関する指標		
ア. 貸出金残高		38
イ. 貸出金の残存期間別残高		39
ウ. 貸出金、支払承諾見返の担保別内訳		40
エ. 貸出金使途別内訳		40
オ. 貸出金業種別内訳		38
カ. 中小企業等向け貸出金		38
キ. 特定海外債権残高		40
ク. 預貸率		50
④有価証券に関する指標		
ア. 商品有価証券の種類別平均残高		41
イ. 有価証券の種類別の残存期間別残高		42
ウ. 有価証券種類別残高		41
エ. 預証率		50
⑤信託業務に関する指標		
ア. 信託報酬		4
イ. 信託財産額		4
ウ. 信託勘定貸出金残高		4
エ. 信託勘定有価証券残高		4
オ. 信託財産残高表		50

## 4. 業務運営に関する事項

(1)リスク管理の体制	33~38
(2)法令遵守の体制	31~32

## 5. 財産の状況に関する事項

(1)貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書	27~33
(2)リスク管理債権額	11~12
破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権	39
(3)自己資本の充実の状況	34
(4)時価等情報	
①有価証券の時価等情報	43~46
②金銭の信託の時価等情報	46
③デリバティブ取引情報	47~49
(5)貸倒引当金期末残高及び期中増減額	39
(6)貸出金償却額	40
(7)会社法による会計監査人の監査	27
(8)金融商品取引法に基づく監査証明	27
(9)単体自己資本比率の算定に関する外部監査	34

## 金融機能の再生のための緊急措置に関する法令施行規則第6条

資産の査定の公表	11~12
正常債権、要管理債権、危険債権並びに破産更生債権及びこれらに準ずる債権	39

## 連結情報 銀行法施行規則第19条の3

1. 銀行及び子会社等の概況に関する事項	
(1)主要な事業の内容、組織の構成	5
(2)子会社等に関する情報	5
名称、所在地、資本金、業務内容、設立年月日、当行議決権比率、子会社等議決権比率	
2. 銀行及び子会社等の主要な業務に関する事項	
(1)営業の概況	1~3
(2)主要な経営指標の推移	2
経常収益、経常利益又は経常損失、当期純利益又は当期純損失、純資産額、総資産額、連結自己資本比率	
3. 銀行及び子会社等の財産の状況に関する事項	
(1)連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書	6~13
(2)リスク管理債権額	11~12
破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権	15
(3)自己資本の充実の状況	14
(4)セグメント情報	15
(5)会社法による会計監査人の監査	6
(6)金融商品取引法に基づく監査証明	6
(7)連結自己資本比率の算定に関する外部監査	14

# 株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2

TEL.043-245-1111 (代表)

<http://www.chibabank.co.jp/>

平成22年7月発行



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサル  
デザイン機構により色覚の個人差を問わず、  
多くの方に見やすく配慮されたデザイン（カラー  
ユニバーサルデザイン）として認定されました。

